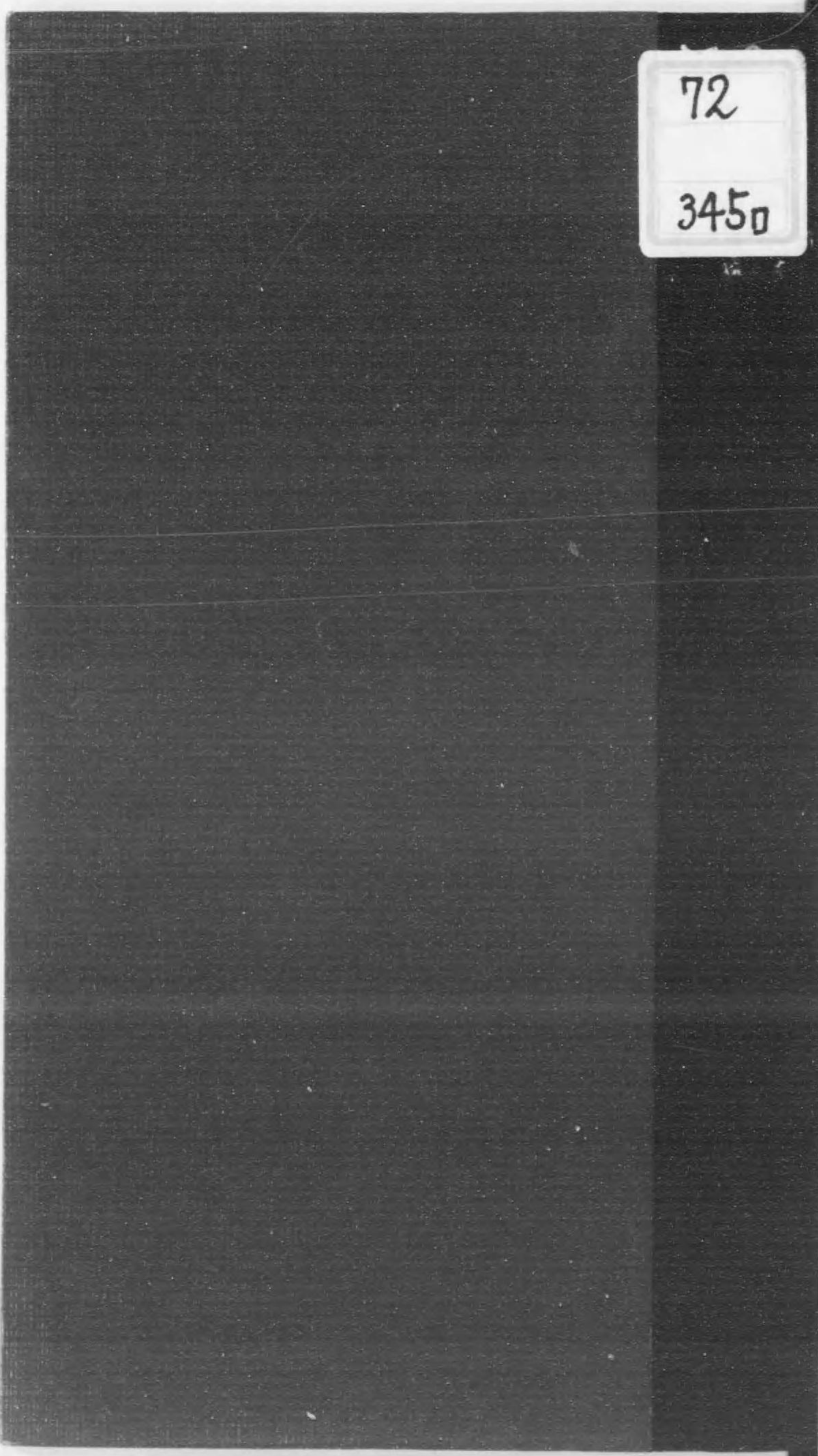


6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10<sup>16m</sup> 1 2 3 4 5

72  
3450

始



29.11.22

72-345

# 最新世界年表

東京

三省堂發兌

文學博士 喜田貞吉 校閱  
 文學士 森田鐵三 郎 西洋史擔任  
 妻木忠太 日本史擔任  
 三省堂編輯所編纂

大正二年版

7. 3. 25  
 購求

例言

- 一 本書は世界の史實を網羅し一目の下能く其年月の對照を容易ならしめ以て世界大勢の進歩に與れる史實の原因結果及び其相互の聯絡を研鑽闡明せんとする者の便に供するにあり。
- 一 支那朝鮮其他の人名地名にして古來漢字を慣用せるもの、外は主として外國人名地名取調委員の復命書に據りて之を記し其漏れたるものは該調査方針に基きて之を定め其之を定むるを得ざるものに至りては各國の原音を採り假名を以て配せり。
- 一 本書嶄新の體裁を以て各頁に毎十年の史實を列擧し最近世に至り更に之を五年の史實に擴げたるは共に搜索上の便宜を目的とせしに由る。
- 皇紀若くは西紀の一方に據り他方を求むるには
- 皇紀前及び西紀後は其和六百六十
- 皇紀元年より西紀前年迄は其和六百六十一

なるを以て容易に算定するを得べし。

一 閏年算定法は勅令を以て示されたがる如し。

神武天皇即位紀元年數の四を以て整除し得べき年を閏年とす。但し紀元十數より六百六十を減じて百を以て整除し得べきものうち更に四を以て其商を整除し得ざる年は平年とす。(明治三十一年勅令第九十號)

一 附録に本朝聖帝表。本朝將軍表。諸氏系圖。支那及日本帝王略系。春秋列國及戰國七雄表。五胡十六國興亡表。五代及十二國興亡表。西洋諸國系圖。西洋諸國主權者歴代表。歐洲列國同時代の主權者歴代一覽表及本朝并に支那及朝鮮年號索引あり就て見るべし。

皇紀二千五百七十三年

大正二年一月

### 大正二年版緒言

本書初版發行以來茲に數年廣く社會の信用を蒙り全國各學校生徒用書并に一般讀書家の參考書として大に歡迎せらるゝに至れり然るに年所を経ると共に内容改訂の必要を生じ今や新に稿成りて本版を發行するの機運を齎せり。

本書日本史東洋史の部は斯學に造詣深き妻木忠太氏の起稿に係り更に文學博士喜田貞吉氏に委嘱して日本史の部に嚴密なる校訂を加へたるものなり又西洋史の部は専ら文學士森田鐵三郎氏の起稿に係るものなり加之執筆諸家は各專攻の立場より史實の精査に務め推敲研鑽一事一

# 附録目次

項苟もせず熱誠懇篤に編纂起稿せられたれば其の東西兩洋史の完璧たるや疑なし。

附録諸氏系圖支那朝鮮歷代帝王略系春秋列國及戰國七雄表五胡十六國興亡表等は嚴密なる調査の結果に成り殊に西洋諸國系圖は最も苦心の餘に成れるものにして世界列強の系統關係之によりて一目の下に歴然たるべし

大正二年一月

三省堂編輯所

本朝聖帝表……………一

本朝將軍表……………三

諸氏系圖……………五

- 大伴氏 (五)
  - 物部氏 (五六)
  - 蘇我氏 (六)
  - 互勢平群・紀高城
  - 中臣氏 (七)
  - 藤原下部
  - 和氣氏 (七八)
  - 橘氏 (八九)
  - 橘木
- 
- 紀氏 (九)
  - 堀田
  - 菅原氏 (一〇一一)
  - 秋篠・高辻五條 (一〇唐橋 (一一))
  - 清原氏 (一二)
  - 船橋・五條
  - 大江氏 (一三)
  - 在原・上山・長和・毛利
  - 小野氏 (一四)
  - 藤原氏 (南家) (一五一一四)
- 
- 北家・武家・東家・二階堂・野野伊東・工藤・河津・曾我・土肥・三浦・田大宮・河津・星野・千秋・高倉 (一四)
  - 藤原氏 (北家) (一四一一六)
  - 日野・廣幡・安藝・四秀・鴨波・高倉・八條・富小路・小野宮・小一條・京極・閑院・御子左・九條・山井・近藤・繪所・壬生 (一五)
  - 五花山院・大炊・御門・藤波・飛鳥井・室町・法住寺・近衛・松殿・九條・粟田・口・吉司・藤井 (一六)
  - 攝關家流 (一六一七)

近衛九條鷹司二條一條土佐一條  
 藤原氏(式家) (一〇)  
 日野  
 藤原氏(京家) (一九)  
 藤原內膳流 (一九)  
 日野・四辻・裏松・島九竹屋・柳原・武  
 者小路・土御門  
 藤原魚名流 (二〇-二二)  
 秋田城介・安達・大曾孫・伊達・林官  
 經・進藤・定田・齋藤・赤塚・大澤(二〇)八  
 條三條・中御門・山科・四條・袖小路・登  
 尾六條九條・紙屋河(二二)  
 藤原高藤流 (三三-三五)  
 上杉・吉田二條・藤原由小路・藤原・四  
 條・藤小路(三三)三條・四條・法性寺・柳  
 吉田・東甘藷寺・清閑寺・冷泉・坊城  
 鶴修寺・町口・柳庄・中御門・萬里小路  
(三三)

藤原長良流 (三四)  
 八條・後藤・高倉・冷泉  
 藤原實賴流 (三四-三五)  
 小野宮・四條(三四)  
 藤原伊尹流 (三五)  
 白河一條  
 藤原爲光流 (三五)  
 京極日野  
 藤原公季流 (三六-三七)  
 開院・滋野井八條一條三條・阿野・師  
 小路・正親町三條・九條・三條西(三六)  
 西園寺・德大寺・清水谷・大官・今出川・  
 菊亭・河原小倉・富町・藤(三七)  
 藤原道隆流 (三八-三九)  
 菊池坊門・水無洞(三八)  
 藤原道兼流 (三九)  
 宇都宮・小田八田・山鹿・鹿生・豐屋  
 上條・小山・伊志良・茂木・穴戸・田中

高野中條  
 藤原道綱流 (四〇)  
 藤原師通流 (四〇)  
 藤原賴宗流 (四一-四二)  
 中御門(三〇)通河一條・持明院・坊門  
 藤原長家流 (四三)  
 大炊御門・御子左五條・京極・冷泉  
 藤原師實流 (四三-四四)  
 花山院・中山(三三)五辻・島九・大炊御  
 門・鷹司・堀河・藤波・飛鳥井(三三)  
 藤原秀郷流 (四四-四五)  
 佐藤・首藤・山内・後藤・尾藤・河村・波  
 多野・伊賀(三四)大友・武藤・少貳田村  
 大田・足利・大屋・小山・藤師寺・下河  
 邊・大河戸中沼・結城・寒河(三五)

平 氏 (三三-三七)  
 北條・相馬・村岡・土肥・千重(三三)山科  
 伊勢・大和三軍・杉原・織田・長崎宗  
 三六門・藤原・島九・安居院・西御院  
(三三)

清和源氏 (三六-四〇)  
 山田・小島・足助・辻平井・高屋・河曲  
 泉片切・手塚・渡杭・多田・倉垣・島場  
 小園・深栖山・藤原・密合・能勢・田尻・能  
 世・土岐・藤原(三六)宇野・石川・新田・足  
 利・石橋・佐竹・竹田・村上・山田・栗田  
 小野・千田(三七)吉見・藤原(四〇)

村上源氏 (四一-四二)  
 中院・源入・我伯・京極・坊城・藤梅・薄  
 雲・猪熊・壬生・名和・赤松(四一)堀川・龜  
 谷・愛宕・東久世・六條・千種・土御門  
 藤原・三條坊門・北畠・冷泉・藤原(四二)  
 宇多源氏 (四三)

藤原長良流 (三四)  
 藤原實賴流 (三四-三五)  
 藤原伊尹流 (三五)  
 藤原爲光流 (三五)  
 藤原公季流 (三六-三七)  
 藤原道隆流 (三八-三九)  
 藤原道兼流 (三九)  
 藤原道長流 (四一-四二)  
 藤原師實流 (四三-四四)  
 藤原秀郷流 (四四-四五)

北條氏 (四四-四五)  
 阿曾・名越・四赤橋・金澤・佐介・大佛  
(四五)

島山千葉氏 (四六)  
 小山田・稻毛・武石・大須賀・國分東

三浦和氏 (四七)  
 杉本・蘆名・岡崎・大塚・堀原・大矢・長  
 田

土岐氏 (四八)  
 櫻場・多治見・淺野・舟木・世保・池田  
 明智

楠木氏 (四九)  
 和田

菊池氏 (五〇)  
 關澤寺・龍澤

北畠名和氏 (五〇)

水邊・坂内・大河内・畠合  
 小山・結城氏 (五一)  
 下河邊・長沼・小幡・大河戸  
 佐佐木氏 (五二)  
 井上・萬木・葛岡・鏡・六角・山内・京極  
 黒田・尼子・磯部・加地・野木・田原・鹽  
 冶  
 少貳・大友氏 (五三)  
 戸次・立花・鍋島  
 新田氏 (五四)  
 山名・里見・德川・藤原・大館・堀口  
 足利氏 (五四-五五)  
 仁木・細川・島山・吉良・今川・斯波(五四)  
 難川・石塔・一色・上野(五五)喜連川  
(五五)  
 桃井氏 (五五)  
 斯波氏 (五六)  
 細川氏 (五七-五八)

島山氏 (五九)  
 岩松・二本松  
 赤松氏 (六〇—六一)  
 宇野・得平・權田・上月・間島・荻原・別所  
 所有田木・藤・廣瀬・廣國(六〇)・神吉有馬(六一)

山名氏 (六一—六二)  
 澁川氏 (六三)  
 石塔・一色氏 (六三)  
 仁木氏 (六三)  
 杉原  
 吉良・今川氏 (六四)  
 蒲原  
 大内氏 (六五)  
 山口  
 上杉氏 (六六—六七)  
 聯合三浦・七浦(六六)・山内・大野(六六)

宇都宮氏 (六八)  
 武藏  
 里見氏 (六八—六九)  
 正木・瀧野・井關(六八)  
 佐竹氏 (六九—七〇)  
 岩城(六九)  
 武田氏 (七〇)  
 遠見・板垣・穴山・仁科・高山・龜崎  
 小笠原氏 (七一—七二)  
 秋山・南部・安田(七〇)・平賀(七一)  
 三好氏 (七二)  
 芥川・十河・野口  
 伊達氏 (七三)  
 南郡氏 (七四—七五)  
 一戶・八戸・四戸・九戸(七四)  
 相馬氏 (七五)

織田氏 (七一—七二)  
 毛利氏 (七二—七三)  
 吉川・小早川(七二)  
 島津氏 (七三—七四)  
 伊集院・新納・神山・石坂(七三)  
 德川氏 (七四—七五)  
 酒井(八〇)・竹谷・形原・能見・長御・御油・深溝・岩神・茂生・瀧澤・藤峯・櫻井・東條・藤井・久松・越智の松平・岡崎・城東條・武田・駿河・保科(八二)・越後・尾張・肥後・水戸・清本・田安(八二)・一橋(八三)  
 德川氏(尾張家) (八三—八四)  
 德川氏(紀伊家) (八四)  
 德川氏(水戶家) (八五—八六)  
 前田氏 (八六—八七)  
 池田氏 (八七—八八)

支那及朝鮮歷代帝王略系……………九七

夏 (九七) 殷 (九七) 周 (九八) 秦 (九九)  
 前漢及後漢 (一〇〇) 三國 (一〇一) 西晉及東晉 (一〇二) 五胡十六國 (一〇三)  
 南北朝 (一〇四) 隋 (一〇五) 唐 (一〇六) 五代 (一〇七)  
 宋 (一一〇) 遼及西遼 (一一一) 金 (一一二) 夏 (一一三)  
 元 (一一四) 明 (一一五) 清 (一一六) 朝鮮 (一一七)  
 高麗 (一二三)

酒井氏 (六九—七〇)  
 本多氏 (七一—七二)  
 阿部氏 (九三—九四)  
 堀田氏 (九六)

春秋列國及戰國七雄表……………一三五  
 五胡十六國興亡表……………一七五  
 五代及十二國興亡表……………一八三  
 西洋諸國系圖附ハルシア國及びモンゴル帝國……………一八三



- 一 フランク國 (八三—一八五)
  - (一) メロヴィンガ朝
  - (二) カロヴィンガ朝
- 二 ドイツ國 (八三—一九二)
  - (一) フランコニア王統
  - (二) サクソニア王統
  - (三) フランコニア王統
  - (四) サクソニア王統
  - (五) ホーヘンシュタウフェン(或はスタウフェン)王統
  - (六) 諸王統
  - (七) ハプスブルグ王統
  - (八) バウリア王統
  - (九) ハプスブルグ、ローレン王統
  - (一〇) ホーヘンシュタウフェン王統(八七一—現今)
- 三 オーストリア國 (一九二)
  - ハプスブルグ、ローレン家
- 四 プロシア國 (一九二—一九五)
  - ホーヘンシュタウフェン家
- 五 フランス國 (一九三—一九七)
  - カペー朝
  - ブルボン家
  - バロア家
  - ボナパルト家

- 六 イギリス國 (一九七—一九〇)
  - (一) セルサク家
  - (二) デンマルク王統
  - (三) ゴドウィン統
  - (四) ノルマン王統
  - (五) フランタジネット王統
  - (六) ランカスター家
  - (七) ヨーク家
  - (八) チョードル家
  - (九) スチアアルト家
  - (一〇) ハンノフェル家
- 七 イスパニア國 (一九〇—一九二)
  - (一) ハプスブルグ家
  - (二) アルボン家
- 八 ポルトガル國 (一九二—一九〇)
  - (一) アルゴニ朝
  - (二) ハプスブルグ家
- 九 ロシア國 (一九〇—一九二)
  - (一) ロマノフ家
  - (二) ロマノフ、ホルスタイン、ゴットルプ家

- 一〇 イタリア國 (一九〇—一九二)
  - サボヤ家
- 一一 北方三王國 (一九二—一九三)
  - デンマルク國 (一九二—一九三)
    - (一) オルアンブルク家
    - (二) グリックスブルク家
  - スウェーデン國 (一九三—一九四)
    - (一) バザ家
    - (二) バザ、ファルツ、ツヴァイブリンゲン家
    - (三) ホルスタイン、ゴットルプ家
    - (四) ボント・コルボ家
  - ノルウェー國 (一九三—一九四)
    - オランダ國 (一九三—一九四)
      - オランダ、ナッサウ家
    - ベルギー國 (一九四—一九五)
      - サクス、コーアルク家

- 一七 ギリシア國 (一九六—一九七)
  - (一) バウリア家
  - (二) デンマルク家
- 一八 トルコ國 (一九七—一九九)
  - オスマン家(現王家)
- 一 ベルシア國 (一九九)
  - カザル朝
- 二 モンゴル帝國 (一九九—一九〇)
  - 百年戦役に於ける英佛二國王家の關係 (一九〇—一九三)
  - 薔薇戦役に於けるランカスター、ヨーク二家の關係 (一九三)
  - ルイス十四世の外征及びイ

スバニア繼承戦役に於ける諸國の關係 (三三―三六)

四 オーストリア繼承戦役に於ける諸國の關係 (三三―三五)

西洋諸國主權者歴代表附英領印度長官歴代表

- 一 ローマ皇帝 (三七―三九)
- 二 西ローマ皇帝 (三九)
- 三 東ローマ皇帝 (三九―四〇)
- 四 ラテン皇帝 (四〇)
- 五 ギリシア皇帝 (四〇)
- 六 東ローマ皇帝 (四〇)
- 七 ローマ法王 (四〇―四二)
- 八 北米合衆國大統領 (四二―四三)
- 九 佛國大統領 (四三)
- 一〇 英領印度長官 (四三―四四)

歐洲列國同時代の主權者歴代一覽表附米國大統領

- 本朝年號索引……………三三七
- 支那年號索引……………三三〇

目次終

最新世界年表

三省堂編輯所撰



朝	開	創	世	支	那	四	洋
前紀元式	2350頃	2250頃	2120頃	神農氏の雄略。五穀を熟し麻布をなし醫藥を創す。	伏農氏の盛時。八卦を畫し書契を作り經綏を創す。	交那開創の人種漢族西北方より南流に沿ひ東南下し苗族を定む。漢人の部族最	
前紀元式	3010頃	2910頃	2730頃	漢。漢の創始は西王母に由る。漢の創始は西王母に由る。		ハム種族モソト古王國を創す。首府ノシ、Brugschに據る。Legationは三千年頃ノ事。Karlitasは五	
前紀元式	4400頃	4000頃	3800頃			カルデア(メソポタミア)王國の創始。○是より先セム種族ノカド氏族の住地カレドニアに入る。	
前紀元式	8740	8340	8140			人種族王ヤルゴン一世カレドニア王國を設け、領地地中海に及ぶ。ヤルゴンの王國を設け、領地地中海に及ぶ。	

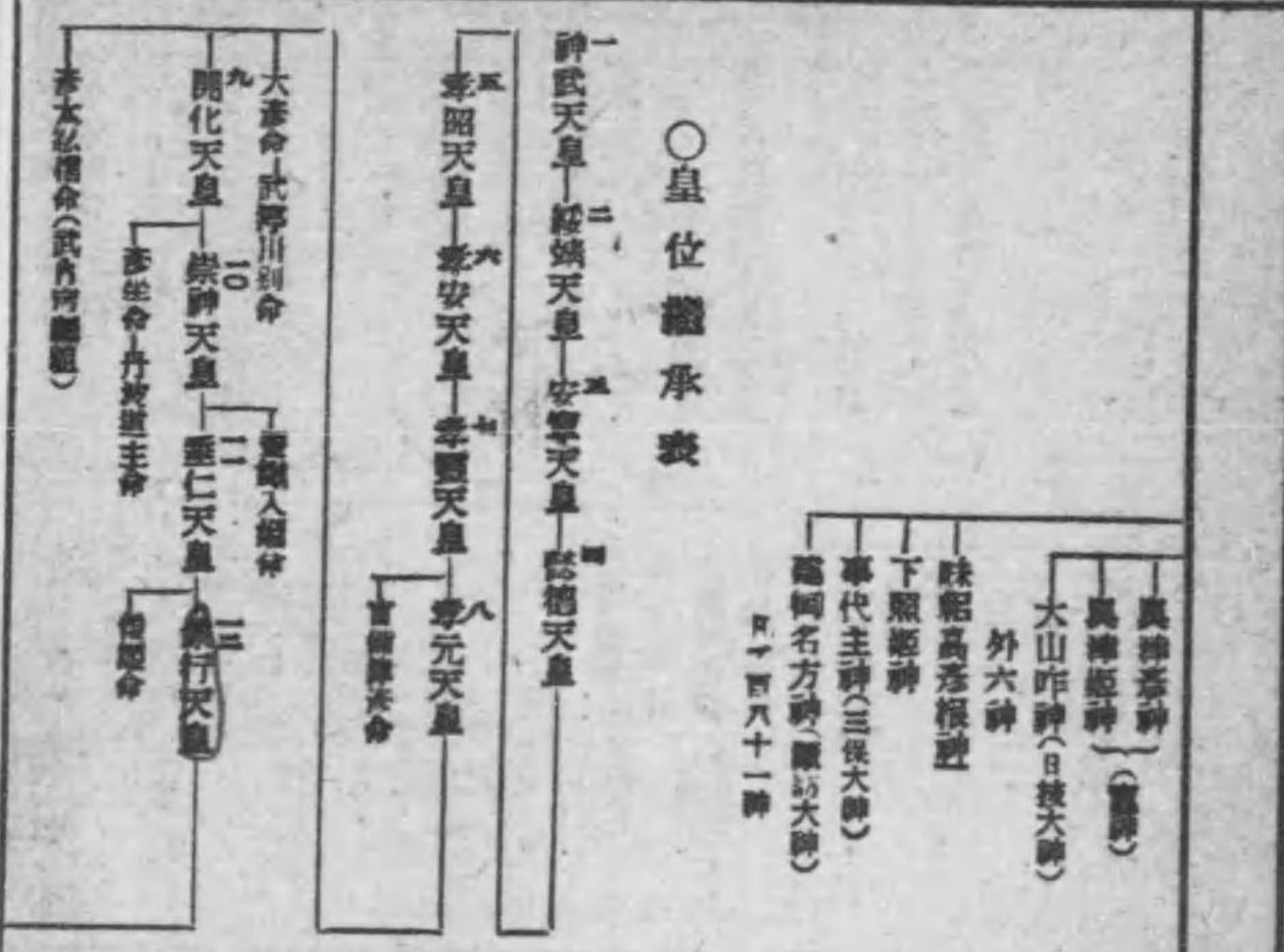


特置御神  
和豆良比能宇能能神  
道保神  
能昨之宇能能神  
奥津神  
奥津那蘇佐彦神  
奥津那蘇佐彦神  
奥津甲斐辨羅神  
邊津那蘇佐彦神  
邊津甲斐辨羅神  
以下御神御供によりて現はれたる御  
八十願神日神  
大願神日神  
神直日神  
大直日神  
伊豆能賣神  
底津神見神  
中津神見神  
上津神見神  
底筒之男神  
中筒之男神  
上筒之男神  
天照大神  
月讀尊

詳							
厘	高	降不	泄	芒	槐	杆	康少
1240	1261	1320	1336	1354	1380	1397	1458
辛巳元歲○在位二十一年。	庚申元歲兄不降の位を繼ぐ○在位二十一年。	辛酉元歲○六歲九死を伐つ○在位五十九年。	乙巳元歲六男服從す始て壽命を加ふ○在位十六年。	丁亥元歲○在位十八年。	辛酉元歲○在位二十六年。	甲辰元歲○在位十七年。	庚申元歲有仍に生る○二十二年王の冠正となり○二十二年を以て○四十歳夏の書臣職を譲りて王を立つ○王位及二歳無余を越に封ず○在位二十一年。
1900	1921	1980	1996	2018	2040	2057	2118
1516	1524	1556	1600頃	1650頃	1900頃	1920頃	紀元前一五一六
アレクサンドロス、ギリシアのスパルタを開く。	エジプト王アメンホテプ三世レヒア及エジプトを征す。	エジプト人ケクロン、ギリシアのアナキを開く○アレクサンドロスの征○此頃ギリシア人エジプトのゴレンに居住す。	エジプト王プトレマイオス二世の治世「アレキサンダリア」を其版圖となる。	アレクサンドロスの治世「アレキサンダリア」を其版圖となる。	アレクサンドロスの治世「アレキサンダリア」を其版圖となる。	アレクサンドロスの治世「アレキサンダリア」を其版圖となる。	アレキサンダリアの北方及びアレキサンダリアに入る。
856	864	896	940	990	1240	1280	

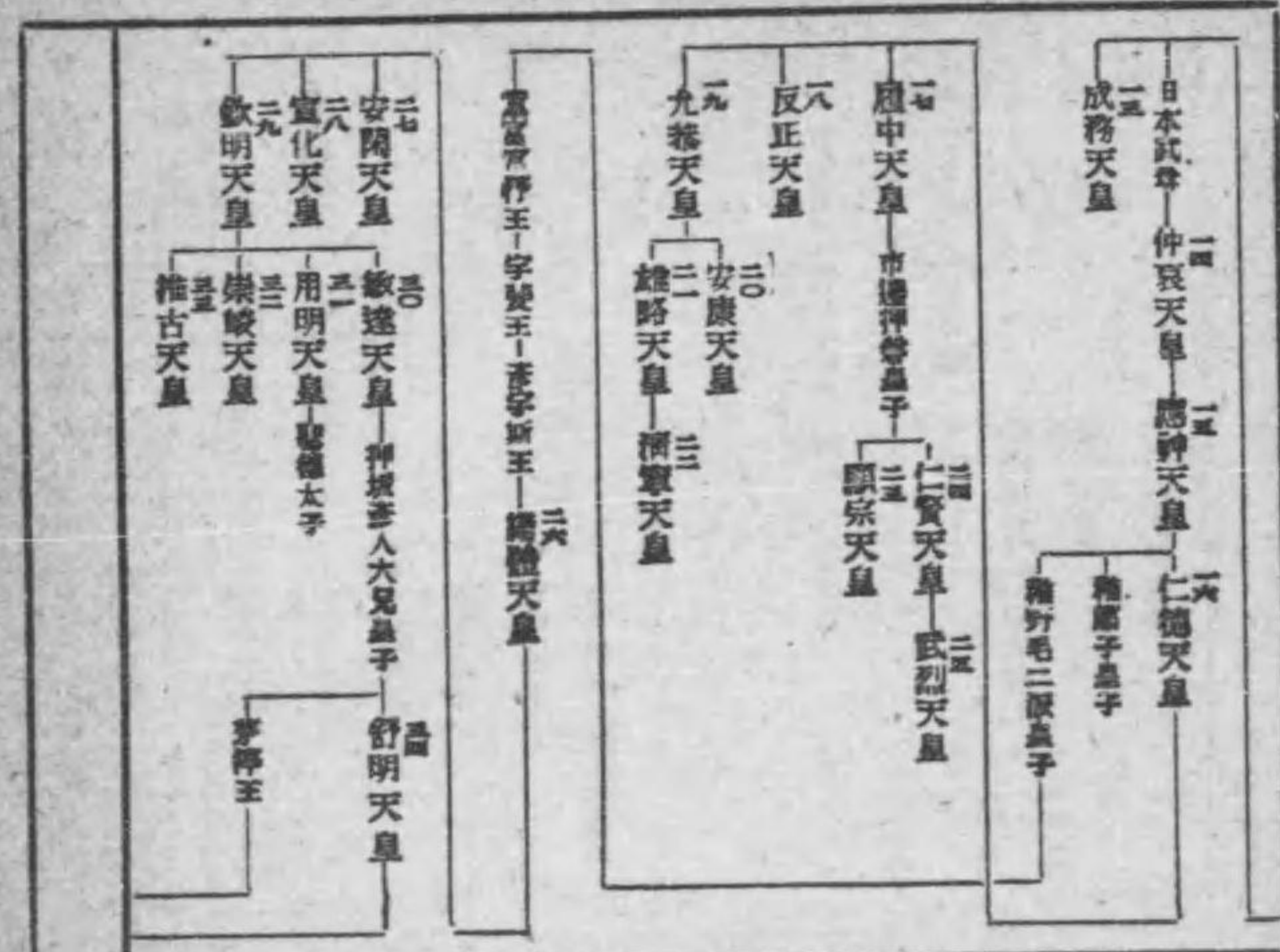
(5) 最新世界年表

<p>素戔嗚尊 奇稻田命 宇奈彥命 以下五神尊と誓約の大 神の尊位に上りて生れさせ 正哉乎勝勝速日天忍穗耳尊 天穗日命 天照大神 天津彦根命 結津彦根命 鹿野槌日命 天津彦根火遠々杵尊 火降降命 伊弉諾 天火火出見尊 火明命 (天照大神の子) 彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊 彦五彥命 三毛入野命 宇彥命 神日本御余彦尊 神武天皇</p>	<p>以下五神尊と誓約の大 神の尊位に上りて生れさせ 田心命 宗像大神 酒津命 市杵島命 大年神 宇迦之御魂神 大日靈神 一名大國主神、大 神、八十神等 須勢理命 (大國主) 五十神 大國神 大國神 大國神 大國神 大國神</p>			
<p>甲孔 1219 1188 1177 1158 1106</p>				
<p>壬寅元歲 從弟 位を譲ぐ 好少羅 創行 夏大に亂る 在位三十一年</p>	<p>癸卯元歲 在位十九年</p>	<p>發 甲申元歲 在位十九年</p>	<p>癸 癸卯元歲 在位十九年 突卯元歲 在位十九年 三十三歳 有弟 稱せら を待之 心を失ふ 居る 二歳 商 亡ぶ 成湯 爲に 放たる 主 臣 爲に 放たる 主</p>	<p>乙未年 成湯 即位し 號を 商と云ふ 伊に 仲を立 十三年 侯と なるより 三</p>
<p>1766 1818 1887 1848 1879</p>				
<p>アリアの一族 インドガガ流 聖徳 電陀 頭 歌に 歌はる オンニテアの 諸市の 通商 航海の 發達</p>	<p>カドム、ギリシアの ポイオテに 居住し テを 開く</p>	<p>ギリシアの 神聖 遊戯 即ち シミ 競技の 始 (一説ニ 370)</p>	<p>エジプト エラヌス 一世 (1370 迄)</p>	<p>エジプト エラヌス 二世 (1370) オンレテ 宣征 大 捷 オンレテの 極盛時代</p>
<p>1320頃 1370 1400 1458 1495 1500</p>				
<p>エジプト エラヌス 二世 (1370) オンレテ 宣征 大 捷 オンレテの 極盛時代</p>	<p>エジプト エラヌス 一世 (1370 迄)</p>	<p>カドム、ギリシアの ポイオテに 居住し テを 開く</p>	<p>ギリシアの 神聖 遊戯 即ち シミ 競技の 始 (一説ニ 370)</p>	<p>エジプト エラヌス 一世 (1370 迄)</p>
<p>660 710 740 798 835 840</p>				
<p>紀元前 1320</p>				

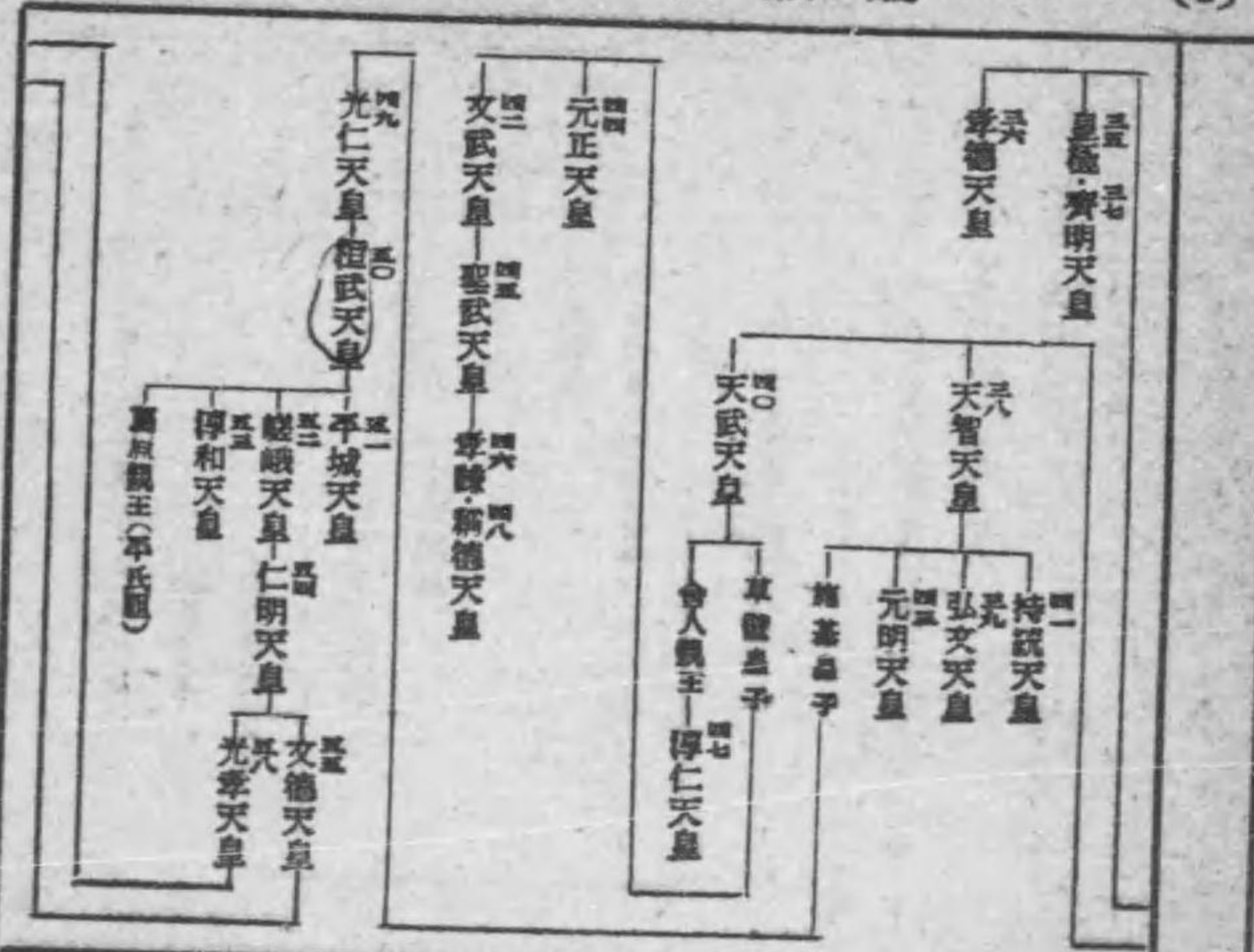


乙祖	甲豐河	壬外	丁仲	戊太	己雍	甲小	庚太	丁沃	甲太
865	874	889	902	977	989	1006	1031	1060	1093
丙申元祀山西の歌に遷都○九とす天下大和○在位十九年	丁亥元祀兄外壬の位を繼ぐ、河南の相に遷都し南政海表よ○在位九年	壬申元祀兄仲丁の位を繼ぐ○在位十五年	己未元祀○六祀河南の誓に遷都○在位十三年	甲辰元祀兄雍己の位を繼ぐ○成徳の政を修め諸侯來朝○在位七十五年中宗と號す	壬辰元祀兄小甲の位を繼ぐ○融政衰へ號令行れず○在位十二年	乙亥元祀○在位十七年	庚戌元祀兄沃丁の位を繼ぐ○在位二十五年	辛巳元祀○八祀保衡伊伊卒し魯相とさる○在位二十九年	戊申元祀祖父成湯の位を繼ぐ○十三祀伊伊を歸す○在位三十三年○太宗と號す
1525	1534	1549	1562	1637	1649	1666	1691	1720	1753
1095	1100	1104	1130	1194	1250	1269	1300		
フニキア人種を建つ(選王ソト)	チル市フニキア諸市の覇權を握る。	ドリノ種族の選徒○ドリノ人ペロキニスに入る、尋イニバルツルミソト等の諸國興る。	アリリア王チダラト、ビヤル一世の治世(十二)○世界の大征服實數四十二國と號す。	トロキ戰争(二九三十一一八四)ギリヤ人トロキを伐つ、小アジアに於けるギリヤ種民地關係上の切斷。	フニキア人種民を始む。	エジプト王ラス三世の治世(二四四)○此後エジプト表運に向ふ。	アリリア王チカン南部を除きインドを侵領す○レドンの極盛時○チダラト、カメル王國を滅しアリリア前帝國を創建す(宮府ニス)○アリリア、パレンに知事を置き之を支配す○フニキアの高僧政治(神代時代)○(六)		
435	440	444	470	534	590	609	640		

紀元前一〇九五

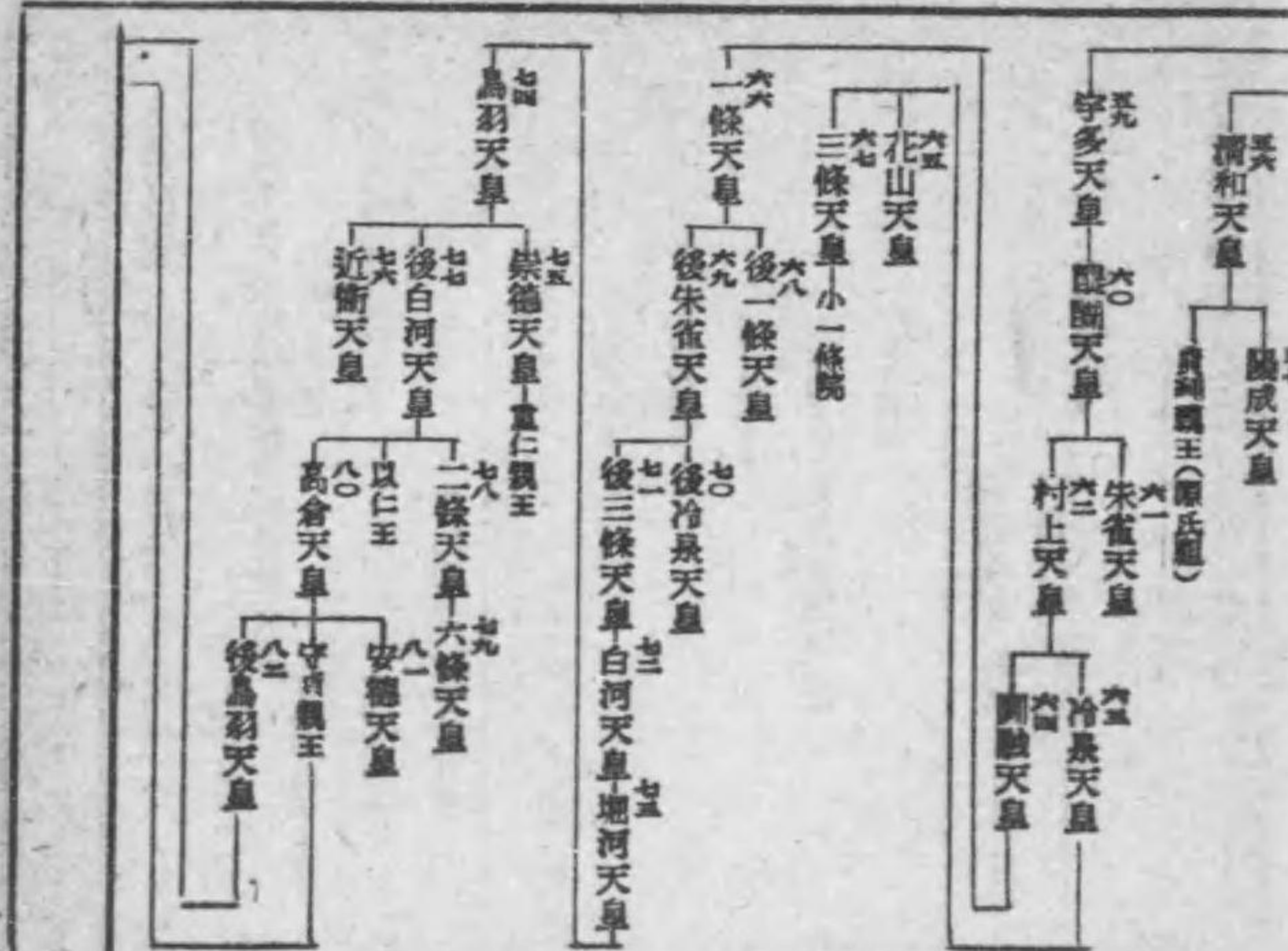


詳	丁武	乙小	辛小	庚盤(股)	甲陽	庚南	丁祖	甲沃	辛祖
(股)	664	692	713	741	748	773	805	830	846
	丁巳元記〇三記復仇を得て相 とす〇三十二記復仇を得て三 年之に克つ〇股復仇す〇在位 五十九年高宗と號す。	己丑元記〇兄小辛の位を継ぐ〇 二十六記古公費父位に選り〇 を嗣と改む〇在位二十八年。	戊辰元記〇兄盤庚の位を継ぐ〇 政復仇す〇在位二十一年。	庚子元記〇兄陽甲の位を継ぐ〇 比番に繼し國號を成と云ふ〇再 湯の政を行ひ諸侯來朝す〇在 位二十八年。	癸卯元記〇王位繼承の亂、諸 侯稱せず〇在位七年。	戊辰元記〇從兄祖丁の位を継 ぐ〇在位二十五年。	丙申元記〇叔父沃甲の位を継 ぐ〇在位三十二年。	辛未元記〇兄祖辛の位を継ぐ〇 在位二十五年。	乙卯元記〇在位十六年。
	1324	1352	1373	1401	1408	1433	1465	1490	1506
紀元前一〇〇〇	1000頃	1004	1015	1040	1044	1050	1055	1066	
	ザラストラーペルシアの國故三元歌を創む〇イ ンド社會四階級に分る〇三王の都市チ ルの薩盛王と稱す(九六七統)王(イ タビデ、ソモキと同時代。	フニキア人のイキス登見。	(ハライマソヤ)(ハライの盛時)	下イリケギヤの植民地薩達〇キリヤ 湖市年二回會議會談を開く(Amphite- thone council)	イネリアリヤの南岸及カラの北岸に植民 す〇ドリノ人ローリス、ニス及カラの南岸に植 民す。	フリシヤ人シヤン市を陥る〇ギリヤ人多島 海に於けるフニキアの諸國を壓迫す〇フ ニキア人の故路西方に據がる〇ギリヤ人下 イタリヤ湖市ナリ創焉。	ヘライノ人サウルを王とし神政を廢し王政を 創つ。	ドリノ民族アキに逼す王コロリス戰死〇アキ 統帥(アキ)終身官貴族(統帥)となる。	
	340	344	355	380	384	390	395	406	



詳							
(股)							
丙辰祖	甲祖	辛庚	丁庚	乙武	丁太	乙帝	辛受 (村)
605	698	565	559	538	534	531	494
丙辰元紀○在位七年。	癸亥元紀○在位三年。 ○二十八紀周宣王卒。子季歷嗣。 ○在位三十三年。	丙申元紀○在位六年。	壬寅元紀○在位三年。 在位二十一年。	癸亥元紀○二紀河南の河北に遷都。四紀王無道。履死す。在位四年。	丁卯元紀○在位三年。	○七紀季歷卒。子昌(文王)西伯と名す。○在位三十七年。	丁未元紀○八紀有殷氏を伐ち。組已を獲て。殷す。○十一紀九侯、十紀比干を殺し。西伯を囚ふ。○十二紀比干を殺す。○十三紀紂を殺す。○十四紀紂を殺す。○十五紀紂を殺す。○十六紀紂を殺す。○十七紀紂を殺す。○十八紀紂を殺す。○十九紀紂を殺す。○二十紀紂を殺す。○二十一紀紂を殺す。○二十二紀紂を殺す。○二十三紀紂を殺す。○二十四紀紂を殺す。○二十五紀紂を殺す。○二十六紀紂を殺す。○二十七紀紂を殺す。○二十八紀紂を殺す。○二十九紀紂を殺す。○三十紀紂を殺す。○三十一紀紂を殺す。○三十二紀紂を殺す。○三十三紀紂を殺す。○三十四紀紂を殺す。○三十五紀紂を殺す。○三十六紀紂を殺す。○三十七紀紂を殺す。○三十八紀紂を殺す。○三十九紀紂を殺す。○四十紀紂を殺す。○四十一紀紂を殺す。○四十二紀紂を殺す。○四十三紀紂を殺す。○四十四紀紂を殺す。○四十五紀紂を殺す。○四十六紀紂を殺す。○四十七紀紂を殺す。○四十八紀紂を殺す。○四十九紀紂を殺す。○五十紀紂を殺す。
1265	1258	1225	1219	1198	1194	1191	1154
953頃	949	900	884頃	883	858	850	830
紀元前八三〇 アライ王國分れてユダヤ王國(首府イゼル)及イスラエル王國(首府ヘブロン)と名す。	エジプト王セソストラムを取る(二紀九七三)。	フニヤ人イメラ人と交易す。○エサ人イオニア人及びアサの地及其諸島に殖民す。○セソストラムの時人カメロス生る(或は二〇〇〇)。	オシシと競技再開。	アシリア國王アッシラサルバド登極、薩摩衛隆盛の時代。	アシリア王シルマを二世(八三三)王在位中ベルシの山と地中海との間を征服す。	フニヤ人カルク三殖民地を略つ(一紀八六六)。	リコルゴス、スパルタの法典を定め尚武教育を起す(一紀八二〇或は八五〇)。
170	190	198	223	224	240	240	240





子箕 (の代十四り上はす対に御朝を之王武周年の紀已  
ずらな詳代年並系世ふいとづ出に申の表否頭)

	王昭	王康	王成	王武(周)		
(周)	392	418	455	462		
	己丑元年、王儲即位し周始て 衰ふ○五十二年王座退して臨 死す○在位五十二年	癸亥元年○二十六年召公奭 問を周の極盛時代とす	丙戌元年、周公旦王を相け を踐て治む、召公奭周公と 以室を輔け、天子を主り其 魯侯に封ず○三年周公武庚の 魯を平ぐ○六年百官を正し禮 樂を制す○七年東都を唐 に封ず○十一年周公旦卒す○ 在位三十七年	己卯(十三祀)西伯崩殷を牧 野に破る、天子喪死す、殷王位 に即き國を周と號す殷の舊位 を復し大に輔侯を天下に封ず 天子の月を歳首とし紀を年と 改む、數法を立て學校を設く、 ○殷の伯夷叔齊首陽山に餓死す ○殷年都を鎭に遷す○在位七十 年		
	1052	1078	1115	1122		
紀元前七五〇	750	752	753	776	800頃	813
	ギリシア人シラキュゼ植民地を建つ。	アケメネス朝の領土十年任期となる(六八三迄)。	ローマ王國の建設、ロムルス、ローマの王となる ○ローマの紀元九年。	ギリシア紀元(第一次ギリシア 觀望) 776 競技にクレオラスの優勝。	インドの神教組織マタ法典はる○ブライマン階 級專制時代クラナマナス經口語傳承。	マケドニア王國の創始。
	90	92	93	115	140	153







神 武										
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
詳										
王 襄										
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
六月宋襄公請陳以會 齊。○楚始於齊。○宋亡。	五月宋襄公卒。○鄭文公 卒。○鄭文公卒。○鄭文公卒。	魯項之滅。○齊桓公卒。○五公子立 於。○齊桓公卒。○齊桓公卒。	諸侯推以會。	諸侯推以會。	諸侯推以會。	諸侯推以會。	諸侯推以會。	諸侯推以會。	諸侯推以會。	諸侯推以會。
641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	紀元前六四一
紀元前六四一										

神 武										
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
詳										
王 襄										
21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	
六月諸侯盟于平丘。	五月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	四月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	三月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	二月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	正月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	十二月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	十一月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	十月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	九月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。	八月諸侯盟于平丘。 ○齊桓公卒。○齊桓公卒。
631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	紀元前六三一
紀元前六三一										

五〇神武	武 神										
	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	
	庚戌	己酉	庚申	辛未	壬午	癸巳	甲辰	乙卯	丙寅	丁丑	
										正月神乎名川耳尊を皇太子に立つ。	
詳											
(周)襄王、項王、匡王	王 襄										
	2	1	6	5	4	3	2	1	33	32	
	楚襄王、項王、匡王	齊懿公魯の西都を遷す。	晉王祖ナ〇六月諸侯晉の趙盾と新公を弑し自立す。		杞隱の諸侯晉に朝す〇十二月晉襄と河曲に戦ふ。	狄を滅に敗る。	曹文公魯に朝す〇十月魯叔孫得臣狄を滅に敗る。	秦晉を伐つ〇狄宋を侵す〇楚穆公大夫宣申を殺す。	晉人大夫先穀を殺す〇三月楚鄧を伐つ〇晉宋魯衛許之を殺す〇楚陳を侵す。	八月王祖ナ〇在位三十三年。	三月魯須句を取る〇魯襄と合謀に敗る。
紀元前六一一	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	
		通商政策造船事業の擴張。				ローマの元老院議員三百名とある。				ギリシアのも加作者エソノ生る(六四四)	

四〇神武	武 神									
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
	庚戌	己酉	庚申	辛未	壬午	癸巳	甲辰	乙卯	丙寅	丁丑
										四月諸國通季氏情を察し給ふ、天皇高丘に登りて地形を見給ふ、秋津洲の號起る。
詳										
(周)襄王	王 襄									
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
	襄公卒し大夫の三子死す國人之を哀み賈島の時を賦す。	狄楚師を滅し冬楚を滅す。	狄齊を侵す〇楚江を陳す〇王襄穆公に命じて西方諸侯伯とす。	秦穆公晉を伐つ〇楚師江を圍む。	二月晉侯懷嬴を彭師に破る〇六月晉の士穀諸公と兼隨に盟ふ。	晉侯懷嬴を伐つ〇十月楚世子商臣其君を弑して自立す。	四月晉襄公秦師を殺に破る。	衛狄と盟ふ〇十二月晉文公卒し襄公嗣ぐ〇晉楚始て好を通ず。	晉五軍を作る〇狄衛を圍む十二月衛帝に遷る。	狄齊を侵す〇衛其大夫元姫及公子瑕を殺す〇九月晉文公秦穆公共に鄭を圍む。
紀元前六一一	621	622	623	624	625	626	627	928	629	630
	アテネのドラコ法典出づ(一説六四四)		ギリシアの暴君ソロン治世(六八五迄)。	アテネに於けるソロン(六六二八四)。	メデア王アタナクレスの治世(五八五迄)〇コロサス人のエビダムス創設〇アテネ(五〇四)アテネに反きパロニア帝國を興す(首府パロニス)。	メデア人オリスに植民す。		敗殘のメデア人イストラハにシリゾム及、セニア市を建つ〇メデア人オリスに植民を遂る。		ドリア人アテネにヤレオ市を建つ〇オリスに植民を遂る。







靖 綏										一〇〇、綏靖
100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	
21 子庚	20 亥己	19 戌戊	18 酉丁	17 申丙	16 未乙	15 午甲	14 巳癸	13 辰壬	12 卯辛	
王 靈										(周)靈王
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
九月吳壽卒す○楚宋を侵す。	正月魯三軍を作る○四月楚鄭宋を侵す諸侯鄭を伐つ○晉悼公復國たり。	四月諸侯吳と祖に會す○九月諸侯鄭を伐つ。	十月諸侯鄭を伐ち十一月盟に盟ふ。	○楚鄭を伐つ。	楚陳を圍む。	○官鄭を滅す○十二月魯靈公衆を滅す。	諸侯戚に會し冬陳を伐る○楚陳を伐つ諸侯之を救ふ。	晉大夫虎豹の皮を約して諸侯と和す。	楚の公子嬰齊兵を伐つ○六月晉諸侯と鄧海に盟ふ。	
561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	
	アテを以て喜劇を機軸に撰ぶ。	リヂヤ王アレックス(一五四)。		ローマの第一回戸口調査、市民の總數八萬四千七百八人。	ローマ、エトルリアを征服す。				紀元前五六一	

一一〇、綏靖	靖 綏									
	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101
31 戌戊	30 酉己	29 申庚	28 未丁	27 午丙	26 巳乙	25 辰甲	24 卯癸	23 寅壬	22 丑辛	21 子庚
正月檣城神彦玉手着尊を立て、皇太子とす。										
(周)靈王	王 靈									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
多諸侯沙隨に會す○十一月孔子魯君平陽に生る。	晉の襄益楚に出奔す○晉齊の諸侯等新任に會す。	六月諸侯濮淵に盟ふ○齊其大夫公子嬰を殺す。	正月諸侯睢河に盟ふ○八月鄭子産を大夫とす。	十月諸侯齊を圍む○十二月楚鄭を伐つ。	宋陳を伐つ○齊師魯の北鄙を伐つ。	三月諸侯濮淵に會す○齊頃公再成を圍む。	齊頃公成を圍む○十一月晉悼公卒す。	正月齊宋魯吳と向に會す○四月諸侯大夫晉に従ひ葵を伐つ。	魯三軍を伐す○吳楚を侵して敗る。	
紀元前五五一	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560
			魏の靈明○リヂヤ王國繁強、沿海のギリシア諸市ヲアテに降伏す。				佛教開祖シカカ、カピラ城に生る。		リヂヤ王アレックス、小アジアを征服す○ソロン死す(六一八生)。	ピレトリスの權主政治(一五三)其間、回配條約十五年間の厄に逢ふ、されど復政を布き、地中海の諸國を克復し、デルフィ神殿を再建す。



		安									
		150	149	148	147	146	145	144	143	142	141
一五〇、安寧	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	
	庚辰	己巳	戊辰	丁未	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	
	十二月六日天皇崩御(壽五十七)紀元前四十九										

鮮

(周)悼王、敬王

紀元前五一一

		王									悼
		9	8	7	6	5	4	3	2	1	1
鮮	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	
	<p>四月王桓立つ。六月王宣亂る。○子賁生る。</p> <p>王秋泉に居る。○六月尹氏王子朝を立つ。</p> <p>正月王子朝鄭に入る。○吳巢を逐す。</p> <p>齊侯父に會し王室を襲ふ。○九月齊に逼る。</p> <p>○孔子魯を去て夏。</p> <p>十月晉師王を成周に入る。尹氏王子朝と楚に奔る。</p> <p>四月吳其君僚を弑す。○自自立す。○楚師臣賈無極を殺す。</p> <p>魯昭公魯に如く。○六月晉其公族郈盈等を殺す。○顔回生る。</p> <p>王子朝の厲伊氏等殺さる。</p> <p>十二月吳徐を襲す。徐子章禹楚に奔る。</p> <p>吳伍子胥の難を用ひ楚を襲す。</p>										

521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	
<p>ペルシア王ダリウス一世(四八六)○ペルシア帝國中興、中央亞細亞の始。○ペルシアの大帝アレキサンダーの再興。</p> <p>ギリシアのアポロ神殿再建。</p> <p>ヒパルス殺さる。</p> <p>ペルシア王ダリウス、スサを都す。</p> <p>ペルシア王ダリウス、西北インドの西北部パタリプを略す。</p>										

		安									
		140	139	138	137	136	135	134	133	132	131
一四〇、安寧	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	
	庚辰	己巳	戊辰	丁未	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	

一四〇、安寧

鮮

(周)景王

紀元前五一一

		王									景
		24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
鮮	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	
	<p>十月魯公子翬齊に出奔す。○楚徐を伐つ。</p> <p>四月楚の公子比其君靈王を弑す。○陳蔡各其國を懷す。○吳州來を逐す。</p> <p>宮其公子意恢を殺す。</p> <p>晉の荀吳許を伐つ。○十二月晉荀驥周にゆき後を逐す。</p> <p>正月齊景公徐を伐つ。</p> <p>八月晉の荀吳潁水の戎を逐す。○楚師吳と長岸に戰ふ。</p> <p>許白羽に遷る。○大綏を歸る。</p> <p>五月許の世子止其君買を弑す。</p> <p>楚伍奢子尚を殺す。伍員吳に奔る。○十二月孔子魯を去り。○鄭大夫子產卒す。○是年仲弓子有生る。</p> <p>鐘を鑄る。之を無射と云ふ。</p>										

521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	
<p>カルゴ人カサスの捕を説く。</p> <p>ギリシア、トロイに仕す。○ペルシア王カサス戦死、次王カンビゼスの治世(五二二)○釋迦マダガ山中に入り修羅す。</p> <p>ヒパルス及ヒパルスの輔主政治(五二〇)○アレキサンダーの圖書館成る。○ペルシア王カンビゼス、エジプト新王國を滅ぼす。○二五〇ビスマルトス死す。</p> <p>ペルシア王ダリウス一世(四八六)○ペルシア帝國中興、中央亞細亞の始。○ペルシアの大皇帝アレキサンダーの再興。</p> <p>ギリシアの悲劇作家エウロピス生る(四八六)。</p> <p>釋迦大覺を得諸國に傳法す。○印度文明の一大革新期始まる。</p> <p>アラメダスのペルシア王位奪奪、カンビゼス、關路をアに領死す。○情師人ヒンダス生る(四三三)。</p>										





昭 孝									
200	199	198	197	196	195	194	193	192	191
15 辰庚	14 卯己	13 寅戊	12 丑丁	11 子丙	10 亥乙	9 戌甲	8 酉癸	7 申壬	6 未辛

二〇〇、孝昭

王 定 貞									
8	7	6	5	4	3	2	1	7	6
8 樂西戎を伐ち大莒を滅す。	7	6 晉楚の大夫兼に聘す。○黄河に絶す。	5 晉の荀孫趙無恤を圍む。	4 趙王勾踐卒す。	3 魯の三桓威盛なり。	2 列子十言成る。	1 ○四月晉鄭を伐つ。齊の陳恒之を救ふ。 ○八月晉哀公趙に奔る。	7 ○是年王崩す。	6 五月衛出公宋に奔る。○衛人悼公を立つ。

(周)元王、貞定王

紀元前四六一									
461	462	463	464	465	466	467	468	469	470
461 ○キモン(ミルダスの子)の放逐。○ペルシス(羅摩)を得。	462	463 ○重臣がリグリス盛時。	464 ○第三次のメッセティア戦争。○スバルタノミアと戦ふ。○スバルタ大勝す。	465 ○ペリクレスの執政時代(四三〇)。	466 ○ギリシアの小アジア沿岸を侵襲し、ペルシス海軍を撃破す。○ギリシア植民地獨立す。○ナクソス島がペルシスに連反す。	467	468 ○ペリクレスの執政時代(四二〇)。	469	470 ○大塞ツラノス生る。三九九年。

昭 孝									
210	209	208	207	206	205	204	203	202	201
25 寅庚	24 丑己	23 子戊	22 亥丁	21 戌丙	20 酉乙	19 申甲	18 未癸	17 午壬	16 巳辛

王 定 貞									
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
18 樂の左麻長麻郎に歸く。	17 荀孫の族晉開樂に奔る。	16 趙の無恤韓魏と反て荀孫を滅し其地を分つ之を三晉と稱す。	15 荀孫等既に晉陽を圍む。民叛意なし。	14 荀孫韓魏と趙氏を攻む。無恤晉陽に奔る。○鄭其君宣公を弑す。	13 晉樂の武城を取る。	12 晉の出公齊に奔る。荀孫侯公を立て。○荀孫を滅す。○荀孫衛を滅し。克たす。	11 晉の荀孫趙氏韓氏魏氏と趙氏中行荀孫原孫を滅す。	10 趙の襄陽卒し不葬す。	9

紀元前四五									
451	452	453	454	455	456	457	458	459	460
451 ローマ十世官を置く。既領及領民官を置き十世官に委ぬ。	452 ○大塞ツラノス生る。田(二)年(一)ローマ手民に問の要求。○ローマ、重臣リグリスを殺す。○ローマに法蘭西官を置く。	453 ○ユダヤ人年代記を作る。	454 ○マケドニア王ペルダカス二世(レディヤセル一世の子)在位(四三三)。	455	456 ○恐劇作者エスキロス死す(五三三)。	457 ○アキメノス人エスキラを征服し。海上に權力を得。○キモンの召還。○アキメノス死す。○長壁完成。	458 ○スバルタノミアよりリグリスに遷る。	459	460 ○ユダヤ人ペルダカス二世(レディヤセル一世の子)死す。○アキメノス死す。○アキメノス生る(俱に三〇九)。

二二〇、孝昭

(周)貞定王

紀元前四五



昭 季									
250	249	248	247	246	245	244	243	242	241
65 午庚	64 巳己	63 辰戊	62 卯丁	61 寅丙	60 丑乙	59 子甲	58 亥癸	57 戌壬	56 酉辛
詳									
王 烈 威									
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
齊の田白魯の一族を取る。	齊の田白魯及安陽を伐つ○齊の 上。魏季桓子を用ひ始めて平陽法を行 ふ。	齊の田白魯を伐ち黄城を城も陽風 を圍む○齊魯と戦ひ敗る。	中山武公初て立つ。	衛の公孫頑其君懷公を弑し自立す ○齊の田居思魯の平邑を圍む。	晉の趙衰平邑に築く。	晉魏懷少梁に城く○襄初て君主を 河伯に遷はす。	齊魯と小梁に戦ふ○魏魯を滅 す。	晉の魏斯少梁に築く○韓宣平陽に 都し魏懷少梁に城く。	魏魯公を殺す○晉の魏斯魯者を 殺す。
411	412	413	414	415	416	417	418	419	420
紀元前四一一									
アルキメデスの條約(アルキメデス)。									
アルキメデス、ペロポネソスに進入す○ローマの奴隷 陰謀を企つ。									
アルゴス、スパルタ同盟す○ローマのアルキメデス(土 地均分法)廢る。									
アルゴス再びアルゴスと同盟す。									
アルゴスの將アルキメデス、ニセアス等と協力を任ず、第 二期ペロポネソス戰爭、始まる(一四三)○アルキメデス スパルタに逃がす。									
アルキメデスを圍む○スパルタ、アルキメデスを探し、 スパルタ、アルキメデスを捕らへ、第三期ペ ロポネソス戰爭(アルキメデス)はアルキメデス(一 四三)に始まる○アルキメデスの運命(一四三)。									
アルキメデス、スパルタに歸りてアルキメデスと同盟せし む○アルキメデス、スパルタの貴族軍を率へし民主政 治の體を圖る○アルキメデス、大艦隊を率へてアルキメ デス(一四三)に歸る。									
アルキメデスの貴族軍、田百餘畝を組織し國政を取 り(一四三)○アルキメデス、スパルタに運る○前朝 家の遺臣アルキメデス、死す(一四三)○前朝遺臣アルキメ デス死す(一四三)。									

二五〇、季昭

(周)威烈王

紀元前四一一

昭 季									
240	239	238	237	236	235	234	233	232	231
55 申庚	54 未己	53 午戊	52 巳丁	51 辰丙	50 卯乙	49 寅甲	48 丑癸	47 子壬	46 亥辛
詳									
王 烈 威					王 考				
5	4	3	2	1	15	14	13	12	11
	秦の靈公黃帝を上時に神農を下時 に祭る。	晉の韓宣王を伐ち幽公を殺す。		晉の趙無恤卒す○襄其君懷公を弑 す。	西周の惠公少子瑤を靈に封じ王に 奉ぜしむ是を東周と號す○是年王 自立す、周の公子、襄其君懷公を弑し 自立す。	晉幽公魯元公楚丘に會す。			魏襄王に叛き滑州を侵す。
421	422	423	424	425	426	427	428	429	430
紀元前四一一									
魏襄王が城中に流行。									
魏襄王の死、ペロポネソス以下多く驚く○アルキメ デス(一四三)に死す。									
ペロポネソス同盟より離反す○アルキメデス死 す(一四三)。									
アルキメデスを確定す○アルキメデスの同盟市アラキメ デス。									
ペロポネソス人而降る。									
ギリシアのエウボヤ半島地覆の害、本土より離る ○(一四三)。									
スパルタの將アルキメデス、アルキメデスを取らざる○アルキ メデス、アルキメデスを率へてアルキメデス(一四三)に 逃がす。									
アルキメデス、アルキメデスに逃がす。									
アルキメデス、アルキメデスに逃がす。									
アルキメデス、アルキメデスに逃がす。									

二四〇、季昭

(周)考王、威烈王

紀元前四一一



270	269	昭		昭		昭		262	261
		268	267	266	265	264	263		
2 庚辰	1 辛巳	83 壬戌	82 癸亥	81 甲子	80 乙丑	79 丙寅	78 丁卯	77 戊辰	76 己巳
十月都を遷に遷す秋神島宮と云ふ。		正月七日即位。		八月五日天皇崩す壽百十四。(紀元九十三)					
(周)安王									
安									
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
其君康公を擧上に遷す。		魏都を伐つ。	齊魯を伐つ。		鄭其君公を試す。	三月韓相快異盜に殺さる。	楚都を圍む。	魏山崩る○燕政の則快。	魏韓趙楚を伐つ○魏韓の同盟を圖む。
391	392	393	394	395	396	397	398	399	400
紀元前三九一									

二七〇、孝昭、孝安

鮮

(周)安王

紀元前三九一

260	259	昭		昭		昭		252	251
		258	257	256	255	254	253		
75 辰庚	74 巳辛	73 午戌	72 未亥	71 申子	70 酉丑	69 戌寅	68 卯辰	67 辰巳	66 巳午
							正月日本足彥國押人等を立て、皇太子とす。		
(周)威烈王、安王									
安									
1	24	23	22	21	20	19	18	17	16
秦魏を伐つ。	是年王相ノ○魏楚王を殺す。	晉の大夫魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始○實治通鑑目正○是年魏紀の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。	晉の魏斯趙魏韓魏皆魏侯となす○是年九鼎動か○魏韓時代の始五十九年に至る。
401	402	403	404	405	406	407	408	409	410
紀元前四〇一									

二六〇、孝昭

鮮

(周)威烈王、安王

紀元前四〇一

安 季									
290	289	288	287	286	285	284	283	282	281
22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
庚戌	辛巳	壬午	癸未	甲申	乙酉	丙戌	丁亥	戊子	己丑

詳

安 王					烈 王				
22	23	24	25	26	1	2	3	4	5
齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。	齊簡公卒。子無疆立。無疆殺公子無咎。齊國大亂。魯國伐之。無疆死。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。魯國納公子無牙。

371	372	373	374	375	376	377	378	379	380
紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一	紀元前三七一

紀元前三七一

安 季									
280	279	278	277	276	275	274	273	272	271
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
庚子	辛丑	壬寅	癸卯	甲辰	乙巳	丙午	丁未	戊申	己酉

二八〇、孝安

(周)安王

安 王									
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。	齊宣公卒。子辟疆立。辟疆殺公子辟疆。齊國大亂。魯國伐之。辟疆死。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。魯國納公子辟疆。

381	382	383	384	385	386	387	388	389	390
紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一	紀元前三八一

紀元前三八一





340	339	338	337	336	335	334	333	332	331
72	71	70	69	68	67	66	65	64	63
子庚	亥己	戌庚	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛

三四〇、孝安

詳									
王 顯									
43	47	46	45	44	43	42	41	40	39
王祖ナ〇齊薛公の田文を襲して孟 簡とす。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦齊楚魯宋に會ナ〇張儀出で魏の 相となる〇韓魏各王を稱す。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。	秦魏を伐つ曲沃王周を取 る。

(周)顯王

321	322	323	324	325	326	327	328	329	330
大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。	大王の國本者間の殺伐は、 明始まる。

紀元前三二一

安 孝									
350	349	348	447	346	345	344	343	342	341
82	81	80	79	78	77	76	75	74	73
戌庚	酉己	申庚	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛

三五〇、孝安

詳									
王 報 親 愷									
4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
局相高侯を殺す〇張儀連衡策を唱 ふ六國連衡ナ〇諸侯偕合従す。	秦大に楚師を丹陽に破り中を取 る〇秦楚兵を藍田に破る〇秦楚 和す。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。 を去り孟子七編を作る。	王祖す。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。 を去り孟子七編を作る。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。 を去り孟子七編を作る。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。 を去り孟子七編を作る。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。 を去り孟子七編を作る。	秦魏を伐つ〇楚の屈匄を伐つ。 を去り孟子七編を作る。

(周)慎觀土、報王

311	312	313	314	315	316	317	318	319	320
ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。	ローマ水道を築く〇アレクサンデル大王の后ロクセナ 及王子カサンドルに殺さる。

紀元前三二一





		靈 孝													
四一〇、孝靈		417	409	408	407	406	405	404	403	402	401				
		40	39	38	37	36	35	34	33	32	31				
		戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥	丙子	丁丑				
						正月大日本檀子孫國靈尊を立て、皇太子となす。									
詳		公 惠					王 報								
東周(周) 惠公		5	4	3	2	1	59	58	57	56	55				
		○新趙を伐つ趙之を破りて趙を圍む○魏公子勝卒す。	魏衛侯公を殺し其弟を立つ。	楚鉅陽に遷る。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。	○秦魏を伐つ○韓信楚王策に入朝す○魏國を擧げて令を秦に屬く。			
紀元前二五一		251	252	253	254	255	256	257	258	259	260				
		トヤオンアケナ同盟に加入す○ローマの將ハルカス、カルタゴの將ハスドバルをバナルスに敗る。			ローマ人バナルスを陥る。			エドラス王アレクサンデル死す。		ローマ、コルシカの征服を始め○阿育王降魔を禁じ布教圖を派遣す。	ミレの海戦、ローマの將アリウス、カルタゴ軍を破る○ローマ始て海軍國となる。	第一次ポエニ戦争(二四一)、ローマ人カルタゴと戦ふ○カルタゴ人ノボナのローマ人を圍む○ローマ人オクタウィウスに侵入す。	シラクサ王ヒエロ、ローマに同盟す○シラクサ王バシリス、紙の輸出を禁ず。	ローマ大戦艦を造る(始て戦艦を造るにあらす)	阿育王カリガヤを勝す○シラクサ王オクタウィウス二世(シラクサ一世の子)即位(二四〇)。

		靈 孝									
四〇〇、孝靈		400	399	398	397	396	395	394	393	392	391
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
		干庚	癸己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
詳		王 報					(周) 報王				
		54	53	52	51	50	49	48	47	46	45
			秦白起韓の九城を抜く。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。	秦白起韓の九城を抜く。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。	秦白起韓の陽陽を取る○楚の太子完、秦より逃歸す○楚の賈歇相となり春申君に封ぜらる。
紀元前二六一		261	262	263	264	265	266	267	268	269	270
		マメルチン軍隊シラクサ王ヒエロに敗る。	エジプト始て使節をローマに遣す○ローマ始て銀貨を造る○阿育王即位式を行ふ。	此明マメルチン史を著す○マケドニア王安ティゴラスアタナを取る○ギリヤ人再びマケドニアに侵入。	エジプト王遷河を造る(ニール河と紅海との間)。	マケドニア王安ティゴラス、ヒエロス王アレクサンデルを敗る。	ローマ、イタリアの半島部を統一す(二五六)。	第一次ポエニ戦争(二四一)、ローマ人カルタゴと戦ふ○カルタゴ人ノボナを圍む○ローマ人オクタウィウスに侵入す。	シラクサ王ヒエロ、ローマに同盟す○シラクサ王バシリス、紙の輸出を禁ず。	ローマ大戦艦を造る(始て戦艦を造るにあらす)	阿育王カリガヤを勝す○シラクサ王オクタウィウス二世(シラクサ一世の子)即位(二四〇)。



四三〇、秦靈	靈 孝									
	430	429	428	427	426	425	424	423	422	421
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
	午庚	巳己	辰庚	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛

帝 皇 始

秦(始皇帝)	帝 皇 始									
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
	九月韓陽の地を秦に獻す。	秦趙を伐つ。○趙の太子丹秦より亡歸す。	秦趙を伐ち宣安等を取る。○韓陽を秦に歸す。○韓非子成る。	秦趙を伐ち其將李牧と宣安に戦ひて敗績す。	秦の呂不韋自殺す。○秦趙を助けて楚を伐つ。	趙趙を伐つ。○秦趙の九城を奪ふ。	十月秦の呂不韋罷めらる。○秦李斯を用ひ廷辱令を除く。	秦魏を伐ち邯鄲を取る。○秦王政冠せしむ。○趙李園春申君を殺す。	魏趙を趙に歸す。	秦魏を伐ち汲を取る。

紀元前二三一	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240
	ローマ、サルゲニア、コルシカの亂を平く。	阿育王死す(一説三三〇)。		サルゲニア、コルシカ亂る。		ハミルカルバルカス(二三九死)ハニバル(二三七死)の二子とイヌバに據り其大部分を征服す(二三〇)。	カルタゴ、サルゲニアをローマに對し(一説三三〇)ローマ、コルシカを併はす。		マケドニア王フィリップス二世即位(二三九)。	カルタゴ、兵隊兵、ハミルカルバルカス鎮定(二三七)。

四二〇、秦靈	靈 孝									
	420	419	418	417	416	415	414	413	412	411
	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
	申庚	未己	午庚	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛

帝 皇 始

秦(始皇帝)	帝 皇 始									
	6	5	4	3	2	1	3	2	1	6
	秦魏の二十城を取り東部を置く。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。	秦魏を伐つ。○秦趙に對し趙の李牧を殺す。

紀元前二四一	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250
	ローマ、サルゲニア、コルシカの亂を平く。	阿育王死す(一説三三〇)。		サルゲニア、コルシカ亂る。		ハミルカルバルカス(二三九死)ハニバル(二三七死)の二子とイヌバに據り其大部分を征服す(二三〇)。	カルタゴ、サルゲニアをローマに對し(一説三三〇)ローマ、コルシカを併はす。		マケドニア王フィリップス二世即位(二三九)。	カルタゴ、兵隊兵、ハミルカルバルカス鎮定(二三七)。



元 孝									
470	469	468	467	466	465	464	463	462	461
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
戊戌	己酉	庚申	辛未	壬午	癸巳	甲辰	乙卯	丙寅	丁丑
		正月 韓日本檀子奉大日孁尊を皇太子とす。							

鮮 (る韓に地の韓馬奔雨てれ道進究る韓に城倫王てひ羅を韓武備項此) 高祖

帝 惠							祖 高		
4	3	2	1	12	11	10	9	8	7
七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	七月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。

191	192	193	194	195	196	197	198	199	200
紀元前一九一									

紀元前一九一

第二次マケドニア戦争(一九七)

元 孝									
460	459	458	457	456	455	454	453	452	451
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
							二月 韓色徒命を立て、皇后とす。	九月 孝靈天皇を葬る。	

鮮

祖 高 (漢)						世三 帝皇世二		帝皇始	
6	5	4	3	2	1	1	2	1	37
十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。	十月 帝弟力田を擧ぐ○扶耆律を除く。

201	202	203	204	205	206	207	208	209	210
紀元前二〇一									

紀元前二〇一

第二次マケドニア戦争(一九七)

四七〇、孝元

四六〇、孝元



五〇〇 孝元、開化	化 開					元 孝				
	510	509	508	507	506	505	504	503	502	501
	7 庚辰	6 己巳	5 戊辰	4 丁卯	3 丙辰	2 乙酉	1 甲申	57 癸未	56 壬午	55 辛巳
		伊香色謎命を立て、皇后とす。	孝元天皇を葬る。				十月都を春日に遷す率川宮と云ふ。	九月二日天皇崩す壽百十六(記に壽五十七)〇十一月十二日開化天皇即位。		
鮮	帝 景					帝 文				
	6	5	4	3	2	1	7	6	5	4
(漢)文帝、景帝	九月皇后薄氏を廢す廢后と、に始る。	正月陽陵の邑を作る是より薄帝稱め薄陵を作る〇公主を匈奴單于に嫁す。	復讐を置く。	正月龜兹の謀に依り吳楚七國反す討殺する〇二月周亞夫亂を平す。	三月河間王德等六人を封ず〇六月丞相申屠嘉卒し陶青之に代り龜兹卿史大夫となる。	田租の半を收む〇宮法を減ず〇罪獄を廷尉とす。	六月帝租ヲ遺詔して短喪せしむ。	匈奴趙主〇周亞夫に命じて兵を出して匈奴に備へしむ〇大旱。		大故。
紀元前一五一	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160
	シリヤ王アレクサンドルバラス即位(一)〇〇ローマのカト(エム)にアレクサンドル、エス、カケルと號す。	カルクゴマンに敗れる。	ローマの改革者カイウスグラックス生る。	カルクゴマンと兵を交ゆ。					ローマのヌルビオスア水時計を發明す。	

五〇〇 孝元	元 孝									
	500	499	498	497	496	495	494	493	492	491
	54 辰庚	53 卯己	52 寅戊	51 丑丁	50 子丙	49 亥乙	48 戌甲	47 酉癸	46 申壬	45 未辛
鮮	帝 文									
	3	2	元後	16	15	14	13	12	11	10
(漢)文帝	匈奴老上單于死し軍臣單于立つ。	匈奴和親と和す〇八月丞相張敖見し申屠嘉代る。	十月新垣平謀に伏す。	四月新垣平を上大夫とす〇齊地を分ち淮南地を分つ〇詔して明年元年とす(改元)。	九月實良能直言極諫の者を親策す、擯歸を中大夫とす。	匈奴入寇〇魏尚を放して雲中守に復す。	五月匈奴を除き晉を以て代ふ〇六月田租を除く。	三月朔を除く〇農民に今年の中租を賜ふ〇三老孝悌力田常員を置く。	匈奴狄道に寇す〇民を募り塞下に徙す。	將軍薄昭自殺す。
紀元前一六一	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170
	哲學者及修辭學者ローマより進出せらる。	シリヤ王アンティオキ一世即位(一)一五。		シリヤ王アンティオキ五世即位(一)二六〇トナ王國ハルチに侵襲せらる。	月氏匈奴の爲に甘肅より逐はる。			六月ピロトの戦、ローマの將エミリアス、パウルス、マケドニア王ペルセウスを破る、マケドニア王國の瓦解。	アケイナ人の重なる者二千人ローマに拘囚せらる、ギリシアの史家ポリビウス(三)五年(一三)死す其一人たり。	



開									
550	549	548	547	546	545	544	543	542	541
47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛

五五〇、開化

武									
6	5	4	3	2	元	6	5	4	3
西羌平ぐ〇南越を平げ九郡を置く	南越反す〇丞相趙主殺す石炭代	十一月始て郡國を巡行す〇南越に	函谷關を新安に従す〇匈奴伊稚斜	十一月張敖自殺す丞相莊青翟	夏放す	九月漢去病平す	三月丞相李蔡自殺す〇三鉄錢を罷	皮幣白金を造る鹽鐵官を罷す	匈奴入寇す〇昆明池を作り水取を

紀元前一一一									
111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
ユグタルク戦中(一〇五)ローマ、マシヤテ王ユグタルクを伐	アドヘルバル、ユグタルクに殺さる。	カシリ、ケウトニの二蠻族南進アルプ山を渡る〇	シリヤ王アンテオコス送はる。			ユグタルク王ユグタルク九世即位(一〇五)ローマ、マ	マシヤテ王ユグタルク死す、ユグタルク、王子ヒエンタルを		マシヤテ王ユグタルク(シリヤの子)ユグタルク(王)の孫、マ

紀元前一一一

開									
540	539	538	537	536	535	534	533	532	531
37	36	35	34	33	32	31	30	29	28
甲庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛

五四〇、開化

武									
2	狩元	6	5	4	3	2	朔元	6	5
匈奴入寇す	十一月丞相薛平自殺す	四月衛青匈奴を伐つ〇六月民に買	淮南王安衛山王賜謀反して自殺す	匈奴入寇す	正月諸侯王の子弟分封を許す〇匈	匈奴入寇す〇東夷諸君降る蒼海郡を	匈奴入寇す〇主父偃郎中となる	匈奴入寇す〇匈奴上谷に寇す	十月河間王德卒す〇西南夷に通ず

(漢)武帝

紀元前一一一									
121	122	123	124	125	126	127	128	129	130
ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ	ローマの官制、貴族と平民の首領カイウ

紀元前一一一

570	神				崇				化			開
	7	6	5	4	3	2	1	60	59	58		
庚寅	己丑	戊子	丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳			
十一月天社國社神地神戸を定む○疫病息少五穀既成	天照大神を大和笠懸色に祭り神器を遷す神宮皇居始て分る	疫癘流行す	十月詔して百官に忠貞を勉ましむ	九月都を磯城に遷す瑞籬宮と云ふ		正月十三日即位○二月間城を建て、皇后とす	四月九日天皇崩す壽百十五(紀に六十三)○十月天皇を葬る					

五七〇、崇神

鮮

帝										
和征					武					
2	4	3	2	始太	4	3	2	漢天		
三月趙王彭祖卒す○十一月巫蠱始て起る	三月東巡して封禪を修す	正月東巡○江充を水衡都尉とす	正月金を罰し諸侯王に璽賜す○白渠を穿つ濟田四千五百餘頃	正月金を罰し諸侯王に璽賜す○白渠を穿つ濟田四千五百餘頃	正月李廣利等匈奴を撃ち利あり○史記是年に終る	二月始て酒酷を權す○三月東巡す	李廣利に匈奴を伐しむ別將李陵匈奴に降る○東方盜賊起る	三月武帝を匈奴に遣す		

(漢)武帝

鮮

91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
	ポンテス王ミトラダス六世が子テを降す			シリア王アリボアンチオス八世の子(即位ハ六六)	シリア王セレウコス五世(アンチオス八世の子)即位ハ九三○ポンテス王ミトラダス六世カパドキアを降す			ローマに於て象始て屠豎に供せらる	ケイサル生る○マリアス統領となる(六回目)

紀元前九一

化										開
560	559	558	557	556	555	554	553	552	551	
庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌	癸酉	壬申	辛未	

五六〇、開化

(五三〇) 漢の漢の漢

帝										
初太					武					
4	3	2	6	5	4	3	2	封元		
明光宮を起す○匈奴單于死し且	匈奴單于死し匈奴國單于立つ○大宛降る	正月丞相石慶卒し公孫賀代る○趙破匈奴を撃ちて敗死す	五月太初曆を造り夏正を用ふ仍て次年より正月を歲首とす○受降城を築く○李廣利に匈奴を伐しむ	匈奴を伐つ○宗室の女を屬孫に嫁す○匈奴國單于死し兒單于立つ	帝南巡嶽山に至る○衛青卒す○初て封元を置く	匈奴邊に遊す	樓蘭及車師を撃破す○朝鮮衛右渠を殺して降る○蘇非那屯元孫眞番四郡を置く	帝に如き嶽山を祭る○朝鮮を伐東つ○漢を平げ益州郡を置く	十月帝長城を出て單于臺に登りて還る○東越人王餘善を殺して降る	

(漢)武帝

101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
ペルシエ(エラウダー)の野の戦マリアス、カシリ病を患	アレキサンダの戦、ローマの將マリアス、アトリニ族を撃退す○ローマ軍軍旗を採用す	第二次の奴隷の亂(一六)とシリアの奴隷(二)亂を作しローマに於て	ユダヤ、ローマに降参せらる、獄中に死す○アレクサンダ、ローマに降参せらる、獄中に死す○アレクサンダ、ローマに降参せらる、獄中に死す(一七)	ユダヤ、ローマに降参せらる、獄中に死す○アレクサンダ、ローマに降参せらる、獄中に死す(一七)	マリアス、ユダヤを敗りこれを降す○アレクサンダ、ユダヤに降参せらる○アレクサンダ、ユダヤに降参せらる	エジプト王プトレマイオス十世即位(六六)		ローマの將アタロス、マリアス、ユダヤを討つ○カシリア、アトリニの二部族全然ガスのローマ兵を撃退す(一〇七)	

紀元前一〇一





六〇〇、崇神	神 崇									
	610	609	608	607	606	605	604	603	602	601
	47 午庚	46 巳己	45 辰戊	44 卯丁	43 寅丙	42 丑乙	41 子甲	40 亥癸	39 戌壬	38 酉辛
新羅	世 居 赫									
	7	6	5	4	3	2	1			
(漢)宣帝	帝 宣									
	3	2	露甘	4	3	2	鳳五	4	3	2
紀元前五	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60

六〇〇、崇神	神 崇									
	600	599	598	597	596	595	594	593	592	591
	37 申庚	36 未己	35 午戊	34 巳丁	33 辰丙	32 卯乙	31 寅甲	30 丑癸	29 子壬	28 亥辛
鮮	帝 宣									
	4	3	2	康元	4	3	2	節地	4	
(漢)宣帝	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70

新羅 7 6 5 4 3 2 1

(漢)宣帝 3 2 露甘 4 3 2 鳳五 4 3 2

紀元前五 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

鮮 (漢)宣帝 4 3 2 康元 4 3 2 節地 4

61 62 63 64 65 66 67 68 69 70









七〇〇、垂仁	仁 垂									
	710	709	708	707	706	705	704	703	702	701
	79 庚戌	78 辛巳	77 壬午	76 癸未	75 甲申	74 乙酉	73 丙戌	72 丁亥	71 戊子	70 己丑
新羅	王 理 儒									
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
高麗	王 本 慕									
	3	2	1	4	3	2	1	26	25	24
百濟	王 婁 多									
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14
(後漢)光武帝	帝 武 光									
	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
五〇	<p>十月皇后昭氏を廢す。○沙車王 賢國の大將軍となる。</p> <p>四月馬援交趾を討つ。○五月盧芳 反して匈奴に奔る。○七月 吳漢史欽を討つ。○州牧を罷め 刺史を置く。</p> <p>四月馬援交趾の徵徵徴貳を斬る。○洛陽令董宣に錢三十萬を賜ふ。</p> <p>五月吳漢卒す。○十二月復匈奴 入寇す。馬援に襄陽に屯せしむ。</p> <p>正月馬援 鮮卑匈奴と入寇す。○ 西城十八國各子をして遣し入侍 せしむ。</p> <p>十月杜林 大同空となり劉昆光 騰脚となる。○匈奴 于闐死す。 ○西城匈奴に附く。</p> <p>○八月大司空杜林卒し張純代る。 ○十二月武陵蠻反す。</p> <p>七月馬援 武陵蠻征伐。○十月 匈奴分る。</p> <p>正月匈奴 既衰へ鮮卑 烏桓等朝 貢す。○馬援 卒す。○十月 宗均 鮮卑を降す。</p> <p>正月百官増修。○周舉子の庭を 立つ。</p>									
	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
	羅馬の人口六百九十萬人。				カピエを一世月氏五侯國を統一してシヤ ン帝國を建つ。	クラサクス、アンタニアの兩部を征服す。	ローマ、アンタニアの征服を始む。			ローマ、アンタニアの征服を始む。

七〇〇、垂仁	仁 垂									
	700	699	698	697	696	695	694	693	692	691
	69 庚戌	68 辛巳	67 壬午	66 癸未	65 甲申	64 乙酉	63 丙戌	62 丁亥	61 戊子	60 己丑
新羅	王 理 儒									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
高麗	王 神 武 大									
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14
百濟	王 婁 多									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
(後漢)光武帝	帝 武 光									
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
四〇	<p>五月李通 大司空となる。○湖方 雲中の郡降る。○杜詩 陽太守 となる。</p> <p>閏四月 帝 陽雲を伐つ。○十一月 公孫述 薨す。</p> <p>正月 蔡邕 卒す。○陳嬰 死し 其子 純立つ。</p> <p>五月 眞軍に卒す。○十月 來歙 等 純を降し 隨右を平ぐ。</p> <p>三月 吳漢 等 蜀を伐つ。○先零 光 反す。馬援之を破る。</p> <p>七月 吳漢 大に蜀兵を破る。○十 月 益州 太守 入朝。○降る。○十 二月 盧芳 匈奴に奔る。○諸王を 公侯に降す。○四月 功臣を増邑 更封す。○大司空となる。</p> <p>沙車 都督 便を遣し 奉獻す。</p> <p>正月 大司空 轉 欽 免し 自殺す。○ 六月 田戸 口を檢閲す。○十一 月 大司空 陽 陽 歙 死す。</p> <p>九月 鮮卑 起る。○十二月 盧芳 降る。○代 王 とす。○復 五 條 綬を行</p>									
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
			ローマ、アンタニアの征服を始む。							







七七〇、景行	行 景									
	770	769	768	767	766	765	764	763	762	761
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
	戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥	丙子	丁丑
	六月東夷叛す。十月日本武尊東夷を征す。東國大に定る。									
	王 婆 婆									
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
	王 祖 太									
	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49
	王 婁 己									
34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	
帝 安 帝 和										
4	3	2	初永	平延	興元	16	15	14	13	
九月、東夷叛す。十月、日本武尊東夷を征す。東國大に定る。	四月、高麗王許す。九月、高麗王許す。十月、高麗王許す。	一月、高麗王許す。二月、高麗王許す。	五月、高麗王許す。六月、高麗王許す。	八月、高麗王許す。九月、高麗王許す。	十一月、高麗王許す。十二月、高麗王許す。	二月、高麗王許す。三月、高麗王許す。	五月、高麗王許す。六月、高麗王許す。	八月、高麗王許す。九月、高麗王許す。	十一月、高麗王許す。十二月、高麗王許す。	
(後漢)和帝、安帝										
110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	
一〇〇										

七六〇、景行	行 景									
	760	759	758	757	756	755	754	753	752	751
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	子庚	丑己	寅庚	卯丁	辰丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
			二月、日本武尊東夷を平す。	二月、武内宿禰、新羅を討つ。新羅王、日本武尊を遣はす。八月、新羅王、日本武尊を遣はす。十月、新羅王、日本武尊を遣はす。		七月、武内宿禰、新羅を討つ。新羅王、日本武尊を遣はす。				
	王 婆 婆									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
	王 祖 太									
	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39
	王 婁 己									
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
帝 和										
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
九月、高麗王許す。十月、高麗王許す。	二月、高麗王許す。三月、高麗王許す。	五月、高麗王許す。六月、高麗王許す。	八月、高麗王許す。九月、高麗王許す。	十一月、高麗王許す。十二月、高麗王許す。	二月、高麗王許す。三月、高麗王許す。	五月、高麗王許す。六月、高麗王許す。	八月、高麗王許す。九月、高麗王許す。	十一月、高麗王許す。十二月、高麗王許す。		
(後漢)和帝										
100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	
一〇〇										

七九〇、景行	行 景										
	790	789	788	787	786	785	784	783	782	781	
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
	百一十七日天皇萬穴遷宮に崩す。百四十三(一)歳百(九)紀百三十七。		二月近江志賀に幸し高穴穗宮に居す。	九月坂手池を造る。十月諸國に田部屯倉を置く。	八月彦狭野王の子阿蘇別王東國を領す。既にして蝦夷反す。阿蘇別王之を伐つ。	二月彦狭野王を東山道十五道の都督とす。壬任地に遷せしめて葬す。	九月遷幸。	八月より東山道諸州に幸す。十月伊勢の神の宮に居す。	五月皇后崩す。七月八月入媛命を立て、皇后とす。	内宿禰を禰麻呂の臣とす。	八月神足尊等と皇太子に立つ、武内宿禰を禰麻呂の臣とす。
	王 摩 祇										
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
	王 祖 太										
	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	
	王 婁 蓋					王 婁 己					
3	2	1	51	50	49	48	47	46	45		
帝 順					帝 安						
5	4	3	2	建永	4	3	2	光延	光建		
斑超の子斑始養市せらる。	九月安宅北地上郡を復す。○群卑南方に遷す。	九月群卑濱陽に遷す。	二月群卑濱陽に遷す。○六月斑英福厚等を任用す。	二月群卑濱陽に遷す。○八月斑英福厚等を任用す。	二月群卑濱陽に遷す。○八月斑英福厚等を任用す。	二月群卑濱陽に遷す。○八月斑英福厚等を任用す。	二月群卑濱陽に遷す。○八月斑英福厚等を任用す。	二月群卑濱陽に遷す。○八月斑英福厚等を任用す。	二月群卑濱陽に遷す。○八月斑英福厚等を任用す。		
(後漢)安帝、北郷侯、順帝											
130	129	128	127	126	125	124	123	122	121		
一三〇											
ハドリアヌス帝イェルサレムを再建す。											

七八〇、景行	行 景									
	780	779	778	777	776	775	774	773	772	771
	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛
								日本武尊伊勢に降す。		
	王 摩 祇									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	32
	王 祖 太									
	68	67	66	65	64	63	62	61	60	59
	王 婁 己									
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	
帝 安										
寧永	6	5	4	3	2	初元	7	6	5	
三月太后崩す。○有道の士を尊ぐ。○新羅國を破す。○八月群卑濱陽に遷す。	七月群卑濱陽に遷す。○益州の男降る。○車師都護降る。○益州の男降る。	十月群卑濱陽に遷す。○鄧遂先零羌を破す。○任尙書を殺す。	四月司空夜放自殺す。○任尙書を殺す。	十月群卑濱陽に遷す。○鄧遂先零羌を破す。○任尙書を殺す。	十月群卑濱陽に遷す。○鄧遂先零羌を破す。○任尙書を殺す。	號多降る。○寧昌入寇す。○威閉を破す。	號多降る。○寧昌入寇す。○威閉を破す。	號多降る。○寧昌入寇す。○威閉を破す。	號多降る。○寧昌入寇す。○威閉を破す。	
(後漢)安帝										
120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	
一一〇										
ハドリアヌス領土を巡覽す。										

八〇〇、成務	成務										
	810	809	808	807	806	805	804	803	802	801	
	20 庚寅	19 己丑	18 戊子	17 丁亥	16 丙戌	15 乙酉	14 甲申	13 癸未	12 壬午	11 辛巳	
新羅	王 聖 逸										
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
高麗	王 大 次					王 祖 太					
	5	4	3	2	1	93	92	91	90	89	
百濟	王 婁 蓋										
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	
(後漢)順帝、冲帝、質帝、桓帝	帝 桓		帝 質		帝 冲		帝 順				
	平和	3	2	和建	初本	嘉永	康建	2	安漢	6	
	正月太后政を翻し二月崩す。	前朝廢侯の相荀淑卒す。	三月白馬羌入寇○安恩の僧安世高洛陽に至り佛經を譯す。	六月杜喬太尉となる十一月獄殺せらる○月氏國の僧支謙洛陽に至り佛教を傳す。	閏六月董卓帝を弑す。	四月大學生三萬餘人となる○閏六月董卓帝を弑す。	正月帝崩す○二月董卓帝を弑す○三月董卓帝を弑す○十一月董卓帝を弑す。	種冲帝と戦ひ敗死す○八月帝崩す○太后朝に臨む○十一月九帝の密馬船帝を宮中に稱す。	孝廉を増して四科とす。	八月使を州郡に分遣す○張綱を廣陵太守とす。	正月馬援と戦ひ敗死す○八月馬援卒し嚴翼大將軍たり。
一五〇	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	

八〇〇、成務	成務									
	800	799	798	797	796	795	794	793	792	791
	10 庚寅	9 己丑	8 戊子	7 丁丑	6 丙子	5 乙亥	4 甲戌	3 癸酉	2 壬申	1 辛未
						九月山河を分ちて國縣を定め所陌に隨ひて邑里を定む。	二月詔して國郡に長を立て縣邑に首を置かしむ。	正月武内宿禰を大臣となす大臣職の始。	十一月景行天皇を葬る。	正月五日即位、先帝の宮に居す。
新羅	王 聖 逸					王 摩 祇				
	7	6	5	4	3	2	1	22	21	20
高麗	王 祖 太									
	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79
百濟	王 婁 蓋									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
(後漢)順帝	帝 順									
	5	4	3	2	和永	4	3	2	嘉陽	6
	四月南匈奴等反す。	正月中常侍張讓等謀に伏す○四月馬質候當郡縣等を斬る。	六月文詔刺史張芝等學冠を招降し額外平定す。	四月象林蠻反す○十月處士法眞を讒す至らず。	二月兄弟梁冀を河南尹となす○十月武陟蠻反す王眞を太尉となす。	二月○七月○八月○十月○十一月○十二月○各將軍となす○十月馬桓入寇す。	二月○七月○八月○十月○十一月○十二月○各將軍となす○十月馬桓入寇す。	四月車師の後部北匈奴を擊破す○七月○八月○十月○十一月○十二月○各將軍となす。	正月○二月○三月○四月○五月○六月○七月○八月○九月○十月○十一月○十二月○各將軍となす。	三月伊吾に司馬を置き屯田を開く○九月大舉を起す。
一四〇	140	139	138	137	136	135	134	133	132	131
	アントニヌスの城塞、マリニアに築かる。		ローマ帝アントニヌス(161)。		カニシ佛教を奉ず。		ポントスの人マルキオン三神を唱ふ。		ユダヤの叛亂(一三五或は一三〇)エゼキヤの天文地理學の大家アトレマイダス盛時。	

八三〇、成務	成務									
	830	829	828	827	826	825	824	823	822	821
	40 戊辰	39 己巳	38 庚午	37 辛未	36 壬申	35 癸酉	34 甲戌	33 乙亥	32 丙子	31 丁丑
				王とす 相攻伐す乃ち共に年號時を立てて						
新羅	王 羅 達 阿									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
高麗	王 大 新					王 大 次				
	6	5	4	3	2	1	19	18	17	16
百濟	王 古 肖					王 婁 蓋				
	5	4	3	2	1	38	37	36	35	34
(後漢)桓帝、靈帝	帝 靈					帝 桓				
	3	2	寧建	康永	9	8	7	6	5	4
	段熲に在る十餘年繼して侍中とす	九月江夏の蠻反す○十月李膺等百餘人を殺す	二月段熲東莞を破る○九月陳蕃、袁詡を殺せんとし殺さる	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む	六月熲人を放し終身禁錮○十月熲二輔に遷す○十二月帝祖し熲后朝に臨む
一七〇	170	169	163	167	166	165	164	163	162	161
					ローマ、マルコムニ及カチのゲルマニ族と戦ふ(一六六)。				ローマ、パルチア人を敗る(一六五)、一戰(一六一)。	ローマ、マルコムニ及カチのゲルマニ族と戦ふ(一六六)。

八二〇、成務	成務										
	820	819	818	817	816	815	814	813	812	811	
	30 壬辰	29 癸巳	28 甲午	27 乙未	26 丙申	25 丁酉	24 戊戌	23 己亥	22 庚子	21 辛丑	
新羅	王 羅 達 阿					王 聖 逸					
	7	6	5	4	3	2	1	20	19	18	
高麗	王 大 次										
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	
百濟	王 婁 蓋										
	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	
(後漢)桓帝	帝 桓										
	3	2	熹延	3	2	壽永	2	興永	2	嘉元	
	四月劉矩太尉となる○七月百官の律を減じ王侯の半租を借る○九月劉矩司空となる	八月熹延に伏す○宦官單超等を列侯とす○處士徐璜等を擯す○熹延を降す○熹延の族を殺す	七月太尉熹延免す○十二月南匈奴屠耆鞬入寇す	四月九龍の蠻勇叛す○十一月長沙の蠻勇叛す	二月司隸冀州刺史○南匈奴反す張奐之を降す	七月鮮卑の檀石槐入寇す○段熲山琅邪の群盜を平す	七月河内郡の民亂す○十月太尉熹延免す○胡廣代之	正月西域長史王恢千真王を殺す○十一月獨行の士を擯す	四月帝徵行す○北匈奴伊吾に寇す○十一月獨行の士を擯す		
一六〇	160	159	158	157	156	155	154	153	152	151	
	アントニヌス帝支那に使節を派遣す(一六〇)による。							ローマ、キリスト教徒の迫害を止む。			

八五〇、成務	務 成										
	850	849	848	847	846	845	844	843	842	841	
	60 午庚	59 巳己	53 辰戊	57 卯丁	56 寅丙	55 丑乙	54 子甲	53 亥癸	52 戌壬	51 酉辛	
	六月十一日天皇崩于御百七(紀元九十五)										
新羅	王 休 伐					王 羅 達 阿					
	7	6	5	4	3	2	1	30	29	28	
高麗	王 川 國 故										
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
百濟	王 古 肖										
	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	
(後漢)靈帝、弘農王、獻帝	帝 靈										
	平初	6	5	4	3	2	平中	6	5	4	
	三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ	二月梁陽益起る○十月長沙區 星反す○陳豨卒す 刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す 三月劉虞討賊純を斬る○四月 帝即位○子即位○八月袁 紹悉く宦者を誅す○九月袁 帝を廢して弘農王とす 正月關東州郡兵を起す弘農 王を弑す○三月卓郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ
一九〇	190	189	188	187	186	185	184	183	182	181	
						ウズマク、シャム帝となる。					

八四〇、成務	務 成									
	840	839	838	837	836	835	834	833	832	831
	50 申庚	49 未己	48 午戊	47 巳丁	46 辰丙	45 卯乙	44 寅甲	43 丑癸	42 子壬	41 亥辛
	三月皇弟足仲彥尊を皇太子に立す									
新羅	王 羅 達 阿									
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
高麗	王 川 國 故					王 大 新				
	2	1	14	13	12	11	10	9	8	7
百濟	王 古 肖									
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
(後漢)靈帝	帝 靈									
	3	2	和光	6	5	4	3	2	平熹	4
	四月江夏帝反す○十二月何氏 を立て皇后とす○靈帝崩死 を伴ふ	四月太尉段熲自殺す○十二月 群衆入寇す	和光 鴻都門學を置く○十月皇后宋 氏を廢して幽殺す○十二月始 て西邸を開き宦官す	八月夏育等群衆を討ち敗績す 之を破る○十二月皇弟西に寇す趙苞 を破る	五月鮮卑幽州に寇す○ 三月石經を太學門外に立つ○ 五月鮮卑幽州に寇す	十一月孫堅會稽の賊を討つ	十二月鮮卑幽州并二州に寇す	平熹 三月胡廣卒す○六月竇太后崩す	正月故す唯其人不敢○鮮卑并 州に寇す	三月胡廣卒す○六月竇太后崩す
一八〇	180	179	178	177	176	175	174	173	172	171
	ローマ帝コンスタンティヌス			ローマ帝マクシミリアンが教徒を迫害す。						









九三〇、神功(攝政)、應神	(政攝) 功 神										
	930	929	928	927	926	925	924	923	922	921	
1 庚辰	69 丑巳	68 子辰	67 亥丁	66 戌丙	65 酉乙	64 申甲	63 未癸	62 午壬	61 巳辛		
正月朔即位(經島豐明宮)。	四月十七日神功皇后崩(壽一百〇)。							新羅朝セザ高城羅津を遣して之を伐たしむ。			
新羅	王 都 味									王 味	
高麗	9	8	7	6	5	4	3	2	1	15	
百濟	王 爾 古										
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	
	帝 武 (晉)					主 後					
蜀(後主)魏(元帝)吳(景帝)烏程公(晉)武帝	6	5	4	3	2	始泰	興炎	5	4		
	四月吳の陳休時を殺す。六月陳亮を殺す。	二月蜀漢名臣の子孫を録用す。十月吳相陳顯卒す。	正月陳令成。四月太保王祥卒す。	六月吳昭明帝を殺す。九月星象を察す。○袁頭部の質を歸す。	十二月吳復讐案に都(孫)女王の使節に到る。	八月魏の晉王昭帝卒す。○吳武昌に遷都す。○十二月晉大司馬吳帝を稱す。○五世四十六年にて晉に降りじよ。	八月魏の晉王昭帝卒す。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	十月魏の司馬昭王となる。○諸葛誕に敗れす。○帝魏に降り。○二世四十二年。○十月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	群衆の黨頭部の大人拓跋力微を魏に買す。	十月魏の司馬昭王となる。○諸葛誕に敗れす。○帝魏に降り。○二世四十二年。○十月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	
二七〇	270	269	268	267	266	265	264	263	262	261	
	ローマ帝アウレリアヌス(一七五)のアファンニイ		ローマ帝マクシムス二世(二七〇)。								

九二〇、神功(攝政)	(政攝) 功 神										
	920	919	918	917	916	915	914	913	912	911	
60 庚辰	59 丑巳	58 子辰	57 亥丁	56 戌丙	55 酉乙	54 申甲	53 未癸	52 午壬	51 巳辛		
								九月百濟の使臣を従ひ來り方物を獻す(最後百濟毎年貢す)。	三月百濟入貢す。千熊長を遣使とす。		
新羅	王 解 沾									新羅	
高麗	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
百濟	王 川 中										
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
	王 爾 古										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
	主 後					主 後					
蜀(後主)魏(元帝)吳(景帝)烏程公(晉)武帝	3	2	魏景	20	19	18	17	16	15	14	
	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。	五月魏の司馬昭王となる。○八月魏の司馬昭王となる。○七月魏の司馬昭王となる。○三月魏の司馬昭王となる。○七月吳主休祖し給立つ(烏程公)。
二六〇	260	259	258	257	256	255	254	253	252	251	
	ローマ帝マクシムス二世(二七〇)。				ローマ帝アウレリアヌス(一七五)のアファンニイ						

九五〇、應神	神 應									
	950	949	948	947	946	945	944	943	942	941
	21 戊寅	20 己卯	19 庚辰	18 辛巳	17 壬午	16 癸未	15 甲申	14 乙酉	13 丙戌	12 丁亥
		九月國主の薨阿知使主父子其十七縣の民を率ゐて歸化す。	十月吉野宮に行幸す國權人酒を飲ず。			二月百濟より壬仁來り贈千字文等を獻ず。○是年百濟總工西家等を買す。	八月百濟王阿直岐をして良馬を獻す。○百濟王阿直岐をして良馬を獻す。○百濟王阿直岐をして良馬を獻す。	二月百濟王羅衣女眞津毛をして我國に來らしむ。○是年百濟王羅衣女眞津毛をして我國に來らしむ。		
新羅	王 禮 儒					王 鄒 味				
	7	6	5	4	3	2	1	22	21	20
高麗	王 川 四									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
百濟	王 稽 賈					王 爾 古				
	5	4	3	2	1	52	51	50	49	48
(晉)武帝	帝 武									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	太康 上 十一年	四月慕容廆降る鮮卑都督とす。○十一月子孫六人を王とす。○四月帝崩す。○楊駿朝政を録す。○劉淵を匈奴五部大都督とす。(一)年用年號。	格陽大疫す。○秋地震す。	大崩陷る九月之を改替す。	正月司徒魏舒薨む。○月氏の僧竺法護より正法華經等二百十部を譯す。	正月尚書左僕射劉毅卒し王渾代之。○慕容廆入寇す。	杜預卒す。	三月晉王欽卒す。○琅邪王楸卒す。○故吳王皓卒す。	三月吳王欽卒す。○琅邪王楸卒す。○故吳王皓卒す。	三月吳王欽卒す。○琅邪王楸卒す。○故吳王皓卒す。
二九〇	290	289	288	287	286	285	284	283	282	281
					帝國の二分、テオドラス帝自ら東部を統べ、マクシマスに西部の政を委ねて共治者とす。	カリヌス試せらる。	カリヌス試せらる。○ローマ帝テオドラス(一三〇)。	ローマ帝カリヌス(一二九)。		

九四〇、應神	神 應									
	940	939	938	937	936	935	934	933	932	931
	11 壬寅	10 癸卯	9 甲辰	8 乙巳	7 丙午	6 丁未	5 戊申	4 己酉	3 庚戌	2 辛亥
	十月劍池經道等を作る。		四月低内宿禰を武寧に遷す。○甘美内宿禰其兄武内を襲し伏誅す。	三月百濟人來朝。	九月高麗人百濟人任那人新羅人來朝す。○韓人を殺し大和に韓人の池を築らしむ。	二月近江に行幸す。	八月百濟國に命じて漢人皮山守部を定む。○十月伊豆に料し船を造らしむ(佐野)。		十月東國朝貢す。○是年百濟賈せ之を賈す。○百濟其王(辰)を殺して之を賈す。	三月仲麻呂を皇后とす。
新羅	王 鄒 味									
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
高麗	王 川 四									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
百濟	王 爾 古									
	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
(晉)武帝(吳)烏程公	帝 武									
	康太	5	4	3	2	寧威	10	9	8	7
	三月吳王欽卒す。○琅邪王楸卒す。○故吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○吳王皓卒す。
二八〇	280	279	278	277	276	275	274	273	272	271
	プロス帝ベルサテを敗る。				ローマ帝プロキウス(一二七)。	ローマ帝プロキウス(一二七)。	ローマ帝プロキウス(一二七)。	ローマ帝プロキウス(一二七)。	第九次のキリスト教徒迫害。	ローマ帝プロキウス(一二七)。

九七〇、應神	神 應									
	970	969	968	967	966	965	964	963	962	961
	41 午庚	40 巳己	39 辰戊	38 卯丁	37 寅丙	36 丑乙	35 子甲	34 亥癸	33 戌壬	32 酉辛
	<p>二月十五日天皇親鳥羽明宮に崩す。知使主等兵の工女を伴ひて歸る。大山守皇子反す。</p> <p>正月惟郎子皇子を皇太子に立つ。</p> <p>二月百濟王其妹を遣し仕へしむ。</p> <p>二月阿知使主等を兵に遣はし羅羅工女を求めしむ。</p> <p>(古事記云、壬戌年六月仲夏天皇崩す。)</p>									
新羅	王 臨 基									
高麗	王 川 美									
百濟	王 流 比					王 西 汾				
(晉) 惠帝、懷帝	帝 懷					帝 惠				
	4	3	2	嘉永	熙光	2	興永	2	安泰	寧永
	<p>正月張軌を涼州刺史とす。○十月巴氏王利國を討つ。○十月巴氏王利國を討つ。○十月巴氏王利國を討つ。</p> <p>二月長沙王火殺さる。○八月東安王融殺さる。○十月李暹を都王にす。○八月河間王暉成を都王にす。</p> <p>十二月長沙王火殺さる。○八月東安王融殺さる。○十月李暹を都王にす。○八月河間王暉成を都王にす。</p> <p>十二月長沙王火殺さる。○八月東安王融殺さる。○十月李暹を都王にす。○八月河間王暉成を都王にす。</p>									
三〇〇	310	309	308	307	306	305	304	303	302	301
	<p>第十次キリスト教徒の迫害。</p> <p>コンスタンチヌス、マクシミアヌス、二帝即位。ガレリウス、コンスタンチヌス二帝即位。マクシミアヌス、セウラス帝となる。</p> <p>コンスタンチヌス死す。子コンスタンチヌス(大帝)即位。マクシミアヌス、マクシミアヌスに對して帝位に上らる。○コンスタンチヌス、マクシミアヌスに對して帝位に上らる。○コンスタンチヌス、マクシミアヌスに對して帝位に上らる。○コンスタンチヌス、マクシミアヌスに對して帝位に上らる。</p>									

九六〇、應神	神 應									
	960	959	958	957	956	955	954	953	952	951
	31 申庚	30 未己	29 午戊	28 巳丁	27 辰丙	26 卯乙	25 寅甲	24 丑癸	23 子壬	22 亥辛
	<p>八月百濟國に船を造らしむ。○是年新羅の貢船、後船を頻頻す。新羅王懼れて船工を遣す。</p> <p>九月高麗國貢す。惟郎子皇子高麗王の表文無禮なるを見て之を責し。</p> <p>(古事記云、乙卯年三月成務天皇崩す。)</p> <p>三月難波の大隅宮に幸す。</p>									
新羅	王 臨 基					王 禮 儒				
高麗	王 上 條									
百濟	王 西 汾					王 稽 責				
(晉) 惠帝	帝 惠									
	康永	9	8	7	6	5	4	3	2	康元
	<p>三月買后楊后を殺す。○六月買后楊后を殺す。○六月買后楊后を殺す。</p> <p>二月買后楊太后を弑す。</p> <p>六月弘農大雨雹す。</p> <p>司隸校尉傅咸卒す。○慕容廆大輔に徙る。</p> <p>冀州刺史王象之卒す。○慕容廆大輔に徙る。</p> <p>張華を司空とす。○夏、匈奴反す。○八月、張華の兵、匈奴を討つ。○九月、張華の兵、匈奴を討つ。○九月、張華の兵、匈奴を討つ。</p> <p>九月、張華の兵、匈奴を討つ。○九月、張華の兵、匈奴を討つ。○九月、張華の兵、匈奴を討つ。</p>									
三〇〇	300	299	298	297	296	295	294	293	292	291
	<p>フランシス人、パトリック及びラザルスを取る。</p> <p>帝國の四分、マクシミアヌス更に東西に各一國帝を置き、其部下を分治せしむ。</p> <p>フランシス人、パトリック及びラザルスを取る。</p> <p>フランシス人、パトリック及びラザルスを取る。</p> <p>フランシス人、パトリック及びラザルスを取る。</p>									



德 仁										
1010	1009	1008	1007	1006	1005	1004	1003	1002	1001	
38 庚辰	37 辛巳	36 壬午	35 癸未	34 甲申	33 乙酉	32 丙戌	31 丁亥	30 戊子	29 己丑	
正月八日皇女を皇后とす。	十一月皇后を葬る。		六月皇后山背簡城宮に崩す。				正月大兄夫來種別尊を皇太子に立つ。	十一月山背に幸し八日皇女を納れて妃と爲す。		
王 解 訖										
41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	
王 原 國 故										
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
王 古 肖 近					王 契		王 流 比			
5	4	3	2	1	2	1	40	39	38	
帝 穆					帝 康		帝 成			
6	5	4	3	2	和永	2	元建	8	7	
(後趙永寧) 正月後趙石琨其主を弑し國を襲と改む。虎の子石琨帝を弑す。	(後趙太寧) 正月後趙石琨其主を弑し國を襲と改む。虎の子石琨帝を弑す。	八月桓温征西大將軍となる。九月前趙主劉曜卒し子儵立つ。	三月漢主勢骨に降る漢四主四年。四月後趙涼州を攻む。	一月桓温漢を伐つ。	(漢) 正月何充卒す。五月涼主張駿卒し子重立つ。十月王を弑す。	正月後趙洛陽宮を燒む。七月申翼卒す。十二月張駿自ら涼を弑す。	(漢) 九月帝親し太后崩す。	二月高麗王劉前孫に朝貢す。漢主李壽卒し子勢立つ。	六月帝親す。十月前趙簡城に遷都す。十一月前趙高麗を襲つ。	正月前趙簡城に遷都す。二月帝親す。六月帝親す。七月帝親す。八月帝親す。九月帝親す。十月帝親す。十一月帝親す。十二月帝親す。
350	349	348	347	346	345	344	343	342	341	
三三〇									カセフラス、ブー人の僧正となる。	

德 仁									
1000	999	998	997	996	995	994	993	992	991
28 壬辰	27 癸巳	26 甲午	25 乙未	24 丙申	23 丁酉	22 戊戌	21 己亥	20 庚子	19 辛丑
王 解 訖									
31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
王 原 國 故									
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
王 流 比					帝 成				
37	36	35	34	33	32	31	30	29	28
6	5	4	3	2	康成	9	8	7	6
正月庚亮卒す。三月代臺中に都す。後趙簡城を伐つ。	七月王壽卒す。後趙入寇す。			孔坦卒す。	正月後趙王石虎趙天王と稱す。太皇太后を立つ。太皇太后王前孫を弑す。代王劉曜入寇。	(漢) 四月成季壽其主期を弑して自立し漢と改む。六月王壽を相とす。代王劉曜卒し什質自立す。	七月王壽卒す。後趙入寇す。	正月後趙大に群臣を優す。太皇太后を立つ。五月後趙石琨卒し弘立つ。七月石生敗死す。十月石琨卒す。六月陶侃卒す。成主趙卒し十月季期立つ。十一月石虎其主弘を弑し自立す。	正月後趙大に群臣を優す。太皇太后を立つ。五月後趙石琨卒し弘立つ。七月石生敗死す。十月石琨卒す。六月陶侃卒す。成主趙卒し十月季期立つ。十一月石虎其主弘を弑し自立す。
340	339	338	337	336	335	334	333	332	331
三四〇									コンスタンチヌス、異教の神社を破壊せしむ。

一〇三〇、仁德	德 仁									
	1030	1029	1028	1027	1026	1025	1024	1023	1022	1021
	58 庚午	57 己巳	56 辰戌	55 卯丁	54 寅丙	53 丑乙	52 子甲	51 亥癸	50 戌壬	49 酉辛
	十月、異國及高麗朝貢す。			蝦夷反す田道之を撃て敗死す。○武内宿禰薨す。		五月田道に新羅の開貢を責めしむ。田道新羅に克ち四邑の民を虜して還る。				
新羅	王 勿 奈									
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
高麗	王 原 國 故									
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
百濟	王 古 肖 近									
	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
(東晉)穆帝、哀帝、廢帝	突 帝 廢					帝 哀				帝 穆
	5	4	3	2	和太	3	2	寧興	和隆	5
	十一月、存堅都に入る。前番四主八十六年にて亡ぶ。	九月、桓温前番兵と枋頭に戦ひ不利。○十二月、前番洛陽を取る。	十二月、桓温に廢帝を加ふ。	二月、前番太宰府を陥す。○冬、代主什襲、魏侯、劉劭、劉劭を襲つ。	前番荆州に遷す。○十月、會稽王見相となる。	前番建元。三月、帝理す。○前番洛陽を陥る。	前番天錫。二月、大に戸口を闢す。○前番許昌、汝南等を陥る。	五月、桓温に大司馬、鎮西を封じし。○八月、涼の張天錫、其弟を弑し自立す。	前番洛陽を攻む。七月、桓温へす。○前番主、存堅、太宰に遷む。	五月、帝理す。○十月、前番理平を誅す。○前番四料を擧ぐ。
三七〇	370	369	368	367	366	365	364	363	362	361
							ローマ帝、ベレナ、王、ゲル、二世と戦て陣歿す。○ローマ帝、ベレナ、(三六四)。	ローマ帝、ベレナ、一世、(三七〇)帝國の二分、帝西方を治し、弟、ベレナ、を東帝、(三七〇)とし、東方を治めしむ。		ユリアヌス帝と稱す。三六三。○コンスタンチヌス死す。

一〇二〇、仁德	德 仁									
	1020	1019	1018	1017	1016	1015	1014	1013	1012	1011
	48 庚申	47 未己	46 午戌	45 巳丁	44 辰丙	43 卯乙	42 寅甲	41 丑癸	40 子壬	39 亥辛
						九月、依羅阿、其古、實を獻す。百濟酒君之を朝貢す。(庚申の世)。		三月、紀月、宿禰を百濟に遣し、疆域を分ち、産物を録せしむ。	二月、皇弟、弟、皇子、弟あり、殺さる。	
新羅	王 勿 奈					王 解 訖				
	5	4	3	2	1	46	45	44	43	42
高麗	王 原 國 故									
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
百濟	王 古 肖 近									
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
(東晉)穆帝	帝 穆									
	4	3	2	平升	12	11	10	9	8	7
	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。	前番建元。○二月、王、理、前番の政に於る。
三六〇	360	359	358	357	356	355	354	353	352	351
					ローマの皇帝、ユリアヌス、アラマンニ、及びランゲ人を敗る。(三五五)。			帝國の既一、コンスタンチヌス、マクシムス、を即し、ローマを統一す。○コンスタンチヌス、アラマンニ、を即す。		マクシムス、コンスタンチヌスに敗る。

一〇五〇、仁德	德 仁										
	1050	1049	1048	1047	1046	1045	1044	1043	1042	1041	
	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	
	庚寅	己丑	戊子	丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	
新羅	王 勿 奈										
	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	
高麗	王 讓 國 故					王 林 獸 小					
	7	6	5	4	3	2	1	13	12	11	
百濟	(十五功神天紀書)王斯辰 (年四十六功神天紀書)王流統 (年四十六功神天紀書)王貴										
	6	5	4	3	2	1	1	9	8	7	
(東晉)孝武帝	帝 武 孝										
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	
	正月西晉洛陽に遷す。	(後凉國)二月光武三河王と稱す。十一月范陽太守と稱す。	(西秦太初)正月西秦卒す。六月西秦王乞伏國仁卒す。	鮮卑三部を降す。七月西秦を破る。	中。○後凉國を破る。○後凉國を破る。○後凉國を破る。○後凉國を破る。	拓跋珪國を魏と改む(北魏)。	後凉國を魏と改む(北魏)。	前秦太初○後凉國を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。	前秦太初○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。	前秦太初○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。	前秦太初○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。○西秦を破る。
三九〇	390	389	388	387	386	385	384	383	382	381	
										コンスタンチノポリの宗教會議(第二次ニカヤ会議)。	

一〇四〇、仁德	德 仁									
	1040	1039	1038	1037	1036	1035	1034	1033	1032	1031
	68	67	66	65	64	63	62	61	60	59
	庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌	癸酉	壬申	辛未
		十月河内石津原に幸して陵地を定む。		飛驒の具利宿禰を討す。			五月倭直子子羅をして脚船を造らしむ。○是年始めて氷室を置く。		十月白鳥陵守等を殺すに死す。	
新羅	王 勿 奈									
	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
高麗	王 林 獸 小					王 古 肯 近				
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
百濟	(十五功神天紀書)王首仇近 (十五功神天紀書)王古肯近									
	6	5	4	3	2	1	29	28	27	26
(東晉)簡文帝、孝武帝	帝 武 孝					帝 文 簡				
	5	4	3	2	元太	3	2	康寧	2	安成
	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。	二月西晉洛陽に遷す。
三八〇	380	379	378	377	376	375	374	373	372	371
										コンスタンチノポリの宗教會議(第二次ニカヤ会議)。





一〇九〇、九恭	恭 九									
	1090	1089	1088	1087	1086	1085	1084	1083	1082	1081
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛
				(古事記云丁卯年八月仁德天皇崩す)		九月淡路島に遷す。			衣通姫の爲に藤原部を定む。	正月茅渚宮に遷す。
	新羅 王 祇 納									
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
	高麗 王 壽 長									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	百濟 王 有 毗 王 辛 爾 久									
4	3	2	1	7	6	5	4	3	2	
(宋)武帝、少帝、文帝	帝 文 帝 少 帝 武									
	7	6	5	4	3	2	嘉元	平景	3	2
	初永 熙元 14 13 12 11 10 9 8 7									
	<p>四月宋種阿を滅つ(宋帝王) 禮に除授す。</p> <p>五月帝裕相す。</p> <p>正月魏金墾を取る○二月魏長城を築く○十一月魏主相す○十一月魏天師道場を立つ○(北魏始光)正月魏太武帝立つ○五月徐羨之の謀を挫く○八月夏主劬牟卒す○十月魏主柔然を伐つ○報恩寺を造つ○(後)王司馬曹達を宋に遣はす) 正月宋徐羨之を誅す、謝晦反す○二月謝晦誅に伏す。</p> <p>六月魏夏の魏高を取る○十一月魏高を伐つ○南燕王とす、陶淵明卒す。</p> <p>(北魏神䴥)○西燕永弘○北凉承玄○大夏勝之○二月魏夏主を執す。</p> <p>四月魏柔然を伐つ○十月魏崔浩を誅す○大將軍とす。</p> <p>三月宋將魏を伐つ○九月北燕王孫斌卒す○十月宋四鉄錐を鑄る○後魏の使來に到る。</p>									
	430	429	428	427	426	425	424	423	422	421
	四三〇									
	<p>西ローマの將キリヤス、フランチ人及ゴート人に敗る。</p> <p>アフリカに於けるワンデル王國の創建(首府カクタス)○三三〇コネスタンブルの舊正キリストス・ヤソトの二身位を唱ふ。</p> <p>ローマ人アフラキアを去る。</p> <p>西ローマ帝マウリス死す、ジジニヌス即位。</p> <p>ジジニヌス斥けらる○西ローマ帝ワレンティヌス三世即位(四四五)。</p> <p>アラビヤ人アフラキアを去る。</p>									

一〇八〇、反正、九恭	恭 九 正反									
	1080	1079	1078	1077	1076	1075	1074	1073	1072	1071
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	6
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛
	二月茅渚宮に遷す秋冬文章す。	茅渚宮を造りて衣通姫を居く。	十二月皇后の妹衣通姫を納れ藤原宮に居しむ。		七月地大に覆ふ○玉田官誅せらる○十一月反正天皇を葬る。	九月豐神探湯を行ひて姓氏を正す。	正月良賢を新羅に求む○八月新羅曾金液羅漢記貳二人來りて天皇の病を治す。	二月忍坂大中姫を皇后とす。	十二月即位(道飛鳥臣)	正月二十三日天皇崩す壽六十。
	新羅 王 祇 納					王 聖 實				
	4	3	2	1	15	14	13	12	11	10
	高麗 王 壽 長 王士開廣									
	8	7	6	5	4	3	2	1	21	20
	百濟 王 支 腆 (千五百三十二神皇正統記卷八) 王 支 腆									
1	15	14	13	12	11	10	9	8	7	
(東)武帝、恭帝	帝 恭 帝 安									
	初永	熙元	14	13	12	11	10	9	8	7
	<p>正月西燕復後秦に降る、後秦賢才を擧ぐ○北凉結黨を抜く○三月魏裕太尉となる。</p> <p>(西燕永康)○北凉玄始)六月西燕乞伏公府其君を弑す○十月劉裕劉毅を誅す。</p> <p>(大夏固彌)土斷の法を申す○夏統萬城を築く○後魏の使晉に到る。</p> <p>(北魏神䴥)六月西燕南凉を滅す南凉三主十八年。</p> <p>秦の杏城を抜く○北凉西燕を攻む。</p> <p>(北魏神䴥)後秦永初十月將軍檀道濟洛陽に克つ○十二月西燕内附を求む。</p> <p>(西凉)高祖二月西凉李暠卒す○八月劉裕後秦を滅す後秦三主三十四年。</p> <p>(大夏)固彌)六月劉裕宋公九錫の命を受く○十一月夏主帝を弑す○十二月劉裕帝を弑す。</p> <p>(大夏)固彌)夏主草薶思を殺す○七月劉裕進爵の命をうく。</p> <p>(西燕)建弘○西凉)水連)六月劉裕帝を弑す(宋)少帝)○兩晉を合し十五主百五十六年にて亡ぶ○西凉)五主)百五十二年にて亡ぶ。</p>									
	420	419	418	417	416	415	414	413	412	411
	四二〇									
	<p>東ローマ、バルシテと敗る。</p> <p>アラビヤ人、ゴート人に敗る。</p> <p>ローマにて毎百年祭を行ふ。</p> <p>イスパニアに於けるゴート王國の創建(首府トリス) (四五七)。</p> <p>ローマにて毎百年祭を行ふ。</p> <p>西ゴート、ガリアに入る。</p> <p>アルサスに於けるメルグンド王國の創建(五三四)。</p>									



略 雄									
1130	1129	1123	1127	1126	1125	1124	1123	1122	1121
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
二月身狹背等災より漢羅兵陸衣羅に伏す。	八月播磨の郡賦文石小野呂を降す。	四月内比使を吳に遣す。十月朔陽郡田に合し内程に權閣を起す。	七月吳人費百濟より歸化す。	九月身狹背等災より歸り雲を獻す。	三月紀小弓蘇我稚子小鹿火新羅を討ち小弓軍に死す。五月紀大皇往て小鹿火の兵にて韓子を殺す。	二月使を吳に遣す。○任那日本府の兵新羅の難にて大に高麗を破る。	吉備田狹を任那國司とす。田狹狹奴の技工を擧ふ。○新羅朝貢せしむ。○任那百濟の技工を擧ふ。	三月后妃に靈事を勤めしむ。○四月吳使來貢す。	二月葛城山に獵す。皇后從ふ。
王 悲 慈									
13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
王 壽 長									
58	57	56	55	54	53	52	51	50	49
王 幽 蓋									
16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
帝 明					帝 武 孝				
6	5	4	3	2	1	8	7	6	5
柔然魏を侵す。	五月魏僧祇師國戸を置く。○十一月魏僧祇を修む。	正月魏來使す。○二月王玄暉卒す。	○北魏魚胤魏領に宋地を侵す。○魏大將を魏に遣す。○魏主始て政事を親らす。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。
470	469	468	467	466	465	464	463	462	461
(宋)孝武帝、廢帝、明帝									
四七〇									
			東ローマ帝アンタキオス(四七〇)を立つ。						リキナルマ(四七〇)を立つ。

一一三〇、雄略

新羅

高麗

百濟

(宋)孝武帝、廢帝、明帝

四七〇

略 雄										康 安			魏 九		
1120	1119	1118	1117	1116	1115	1114	1113	1112	1111						
4	3	2	1	3	2	1	42	41	40						
子庚	癸己	戌庚	酉己	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛						
二月葛城山に八月河上小野に獵す。			七月身狹背等災より漢羅兵陸衣羅に伏す。												
王 悲 慈			王 祇 納												
3	2	1	41	40	39	38	37	36	35						
王 壽 長															
48	47	46	45	44	43	42	41	40	39						
王 幽 蓋					王 有 毗										
6	5	4	3	2	1	28	27	26	25						
帝 武 孝					帝 文										
4	3	2	明大	3	2	建孝	30	29	28						
○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。	○北魏天安。正月晉安王子助帝を稱す。○八月子計殺さる。○九月魏領を立つ。						
460	459	458	457	456	455	454	453	452	451						
(宋)文帝、孝武帝															
四六〇															
									シロン、西ローマの將エマヌエルを打ち破る。						

一一二〇、允恭、安成、雄略

新羅

高麗

百濟

(宋)文帝、孝武帝

四六〇



一七〇、武烈、繼體	1170	1169	1168	1167	1166	1165	1164	1163	1162	1161	
	4	3	2	1	8	7	6	5	4	3	
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
		二月使を百濟に遣して亡人を檢し任那にある者を本國に歸らしむ。	十月武烈天皇を葬る。	二月四日河内樺葉宮に即位、手白香皇女を皇后とす。三月勸農桑の詔あり。	十二月八日帝崩す壽五十七。		四月百濟朝貢す。	九月小泊瀬宮人を置き御名代とす。十月百濟朝貢す其使を留めて買とす。			十一月大連大伴室屋をして璽を水鏡に鑑かしむ。
	新羅 王 證 智										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	高麗 王 咨 文										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	百濟 王 寧 武										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
帝 武 (梁)											
9	8	7	6	5	4	3	2	監天	興中		
梁武帝	三月帝崩す。太子は十月大	魏使三國を取る。十一月魏主親ら佛書を講ず。	(北魏) 正月官品を定む。魏文成帝高柔柔然を破り可汗を殺す。	三月魏軍を破る。十月魏使を更部尙書とす。	二月魏軍を破る。四月魏使軍を皆し梁軍を拒む。	正月州郡に學を立つ。巴西魏に攻め梁に降る。	(北魏) 九月魏九城を北魏に奪く。十一月魏國を破る。	二月魏軍を破る。四月魏使軍を皆し梁軍を拒む。	二月魏軍を破る。四月魏使軍を皆し梁軍を拒む。	三月帝崩す。太子は十月大	
510	509	508	507	506	505	504	503	502	501		
五二〇	パリ、フランスの首都となる。		ボチエの戦、フランク、西ゴート人を破る。二〇〇一、パリアに於ける西ゴート王國の崩壊(七一、首府、トレヤ)					東ローマ、ペルシヤと戦て利あり。アヘン。	ペルシヤ王コバド(三二)。		

一六〇、仁賢、武烈	1160	1159	1158	1157	1156	1155	1154	1153	1152	1151	
	2	1	11	10	9	8	7	6	5	4	
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
		三月春日檀子を皇后とす。	八月八日天皇崩す。壽五十七。十一月平賀城島反して伏誅す。十二月天皇崩す。列城宮に即位。			五穀登衍し口口滋殖す。	正月、小泊瀬宮を皇太子とす。	高麗に求めし軍工、スルヤ、スルヤ等來る(彫皮の術起る)。	二月、佐伯部仲子の後を佐伯造とす。	五月、的臣岐島穗登君崩す。下て死す。	
	新羅 王 智 炤										
	1	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
	高麗 王 咨 文										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	百濟 王 城 東										
	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
侯昏東 帝 明 帝 武											
2	元永	泰永	4	3	2	11	10	9			
齊武帝	十月蕭齊を破る。十一月蕭齊を破る。十二月蕭齊を破る。三月蕭齊を破る。四月蕭齊を破る。五月蕭齊を破る。六月蕭齊を破る。七月蕭齊を破る。八月蕭齊を破る。九月蕭齊を破る。十月蕭齊を破る。十一月蕭齊を破る。十二月蕭齊を破る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	正月魏主命を更定し疑獄を親決す。十二月魏使來る。	
500	499	498	497	496	495	494	493	492	491		
五〇〇	アルビオン、フランスに朝貢す。			フランク、アマンニ人を破る。フランク人の敗北、フランク、アマンニ人を破る。フランク人の敗北、フランク、アマンニ人を破る。				アマンニ、イタリヤに東ゴート王國を破る。アマンニ、イタリヤに東ゴート王國を破る。	東ローマ、ペルシヤと戦て利あり。アヘン。マニケイム教を保護す。マニケイム教を保護す。		

一一九〇、 繼體	體 繼										
	1190	1189	1188	1187	1186	1185	1184	1183	1182	1181	
	24 戊戌	23 己酉	22 庚申	21 辛未	20 壬午	19 癸巳	18 甲辰	17 乙卯	16 丙寅	15 丁丑	
	二月、近江毛野を召還す。との詔下る。○九月近江毛野を召還す。	三月、近江毛野を安羅に遣す。○四月、大臣巨勢真人薨す。	十一月、石人石積石馬石積石殿石倉を作りて閣つ。	六月、近江毛野に任那を討しむ。○八月、物部麁鹿火に雲霧磐井の反を平けしむ。○古事記云、丁未年四月、繼體天皇崩す。						梁人可馬達等來る。	
新羅	王 興 法										
高麗	王 藏 安										
百濟	(王明聖)王 聖 王寧武										
(梁)武帝	帝 武										
	2	中大	2	通大	7	6	5	4	3	2	
	正月、孤獨園を置く。○高麗、梁を襲つ、柔然可汗薨に降る。○十月、柔然を二分す。	四月、高麗王弟其王を殺し自立す。○十一月、魏正光曆頒行。	十一月、魏靈光卒す。○十二月、魏錢を鑄る。○僧來雲西域より還る。	八月、魏鎮を州に改む。○十二月、魏三關を取る。	(北魏孝昌)正月、魏元法曾反し、梁に降る。○西部、魏鎮を降る。	八月、高麗自立す。○十一月、魏の襄陽を取る。	魏に侵す。○三月、僧向泰寺に捨身す。○捨身に比し、給る。○魏廢廣州に到る。	(北魏永安)二月、魏の胡太后其主を弑す。○孝莊帝立つ。○新羅始て佛法を行ふ。	七月、魏始て五銖錢を鑄る。○九年、文帝再び回鑿寺に捨身す。○是年、文選の注者、昭明太子卒す。	(北魏建明)三月、魏廢侯景を討つ。○魏宇文弼、西州軍となす。	中大
五三〇	530	529	528	527	526	525	524	523	522	521	
	ベネクト、渡起る。○ガリ(附近)○東ローマの將ハルシラス、ヘルシナ軍を敗る。	ユスティニアヌス法典出づ。	東ローマ帝ユスティニアヌス一世(五六)。	アボリシ、ローマの詩人にして哲學者なるベリウスを殺す。○アボリシと死す。							

一一八〇、 繼體	體 繼										
	1180	1179	1178	1177	1176	1175	1174	1173	1172	1171	
	14 庚辰	13 辛巳	12 壬戌	11 癸酉	10 甲申	9 乙未	8 丙午	7 丁巳	6 戊辰	5 己卯	
			正月、都を弟國に遷す。		九月、百濟使來りて、賜地を謝し博士高安茂を貢して段鳩爾に代ふ。	二月、物部連百濟の使者を送る。伴跋聖、明年俱に歸る。	三月、伴跋國城を築き日本に備ふ。	六月、百濟五尊博士段鳩爾を貢す。○十二月、大兄皇子皇太子となす。	四月、物部連山を百濟に遣す。○十二月、大伴金村押山の體を容れ四縣を百濟に割與す。	十月、都を山背の筒城に遷す。	
新羅	王 興 法					王 證 智					
高麗	王 藏 安					王 咨 文					
百濟	王 寧 武										
(梁)武帝	帝 武										
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	
	正月、魏鎮を州に改む。○十二月、魏三關を取る。	(北魏神龜)魏三字の石經を補ふ。○魏僧書を西域に求む。○宋雲、生印度に向ふ。	二月、魏の羽林虎賁軍を作す。○僧慧皎高僧傳を著す。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。	正月、魏鎮を州に改む。○四月、宗廟の牲牢を魏鎮に代ふ。
五二〇	520	519	518	517	516	515	514	513	512	511	
		東ローマ帝ユスティニアヌス一世(五三)。			僧アボリシ、ローマの詩人にして哲學者なるベリウスを殺す。○アボリシと死す。				メルテ、王カルパテス、キリスト教を棄ず。	フランシス、ワロワ、と死す。○王子王國を分領す。○サリ法成る。	







一二五〇 敏達、用明、崇峻	崇峻		用明		敏達						
	1250	1249	1248	1247	1246	1245	1244	1243	1242	1241	
	3 戊戌	2 己酉	1 庚申	2 未丁	1 午丙	14 巳乙	13 辰甲	12 卯癸	11 寅壬	10 丑辛	
	三月善信尼等百濟より還る。○是年可馬達等の子多須奈等出家す。	七月東山、東海、北陸、三道の國境を觀せしむ。	百濟より佛舍利及寺工五工體竣工。重工を獻げ、馬子法興寺を建つ。	四月九日天皇崩す。六十九。○七月馬子等守屋を殺す。○八月二日崇峻天皇即位。倉橋宮に居す。	正月穴穗部間人皇女を皇后とす。	二月馬子等佛塔を起す。○三月守屋大連等佛像を造り、江に投ず。○八月十五日天皇崩す。四十八。○九月五日用明天皇即位。池邊宮に居す。	○是年馬子佛殿を造り、可馬達等の女等尼となる。(古事記云、甲辰年四月、敏達天皇崩す。)	九月藤原原等百濟より佛像を貢す。○是年馬子佛殿を造り、可馬達等の女等尼となる。(古事記云、甲辰年四月、敏達天皇崩す。)	七月人を百濟にやりて日羅を召す。	十月新羅朝貢す之を知く。	閏二月蝦夷反し邊境に逼す。
新羅	王 平 眞										
高麗	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
百濟	王 原 平										
	1	31	30	29	28	27	26	25	24	23	
	王 德 威										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
	帝 宣										
隋(陳)文帝、後主	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	○十一月江南亂る。楊素之を平ぐ。○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	○十一月江都亂る。楊素之を平ぐ。	
五九〇	590	589	588	587	586	585	584	583	582	581	
	ローマ王グレゴリオ一世(六〇四)。	パルシア王カロー二世(六二〇)。							東ローマ帝マウリキウス(六〇三)。		

一二四〇 欽明、敏達	敏達		欽明		敏達						
	1240	1239	1238	1237	1236	1235	1234	1233	1232	1231	
	9 子庚	8 寅己	7 戌戊	6 酉丁	5 申丙	4 未乙	3 午甲	2 巳癸	1 辰壬	32 卯辛	
	六月新羅朝貢す之を知く。	十月新羅佛像を獻す。	三月莫道皇女に伊勢神宮に侍せしむ果さず。	佛工寺工等を獻す。	五月大別王等に百濟の幸たらしむ。○十一月百濟より經略及律師佛師佛工寺工等を獻す。	三月豐御食炊屋姫尊後に推古天皇を皇后とす。	正月新羅百濟を皇后とす。○四月使を任る。奉玉宮と云ふ。○宮を池田に造る。	七月高麗の使人入京す。○十一月新羅朝貢す。	五月高麗の使船越海に至り船破れて難死者多し。	四月三日即位。後馬子大臣となり大連物部守屋故の如し。○五月高麗、高麗の表文を上る。	三月新羅の任部を遣す。○四月十五日天皇崩す。六十三。任部の興復を遺詔す。
新羅	王 平 眞										
高麗	2	1	3	2	1	36	35	34	33	32	
百濟	王 原 平										
	12	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
	王 德 威										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
	帝 宣										
(陳)宣帝	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	○十一月周章季寬卒す。○十二月周煬帝自ら九錫を加ふ。	
五八〇	580	579	578	577	576	575	574	573	572	571	
	パルシア王カロー二世(六二〇)。	東ローマ帝マウリキウス(六〇三)。							イスラム教祖ムハンマド生る。		

一二七〇、推古	古 推										
	1270	1269	1268	1267	1266	1265	1264	1263	1262	1261	
	18 午庚	17 巳己	16 辰戊	15 卯丁	14 寅丙	13 丑乙	12 子甲	11 亥癸	10 戌壬	9 酉辛	
	子 皇 戸 鹿										
	三月新羅國使節法定を貢す。十月新羅任期入貢す。	九月妹孀子隋より歸る。	四月妹孀子隋より還る。報聘使裝使才留學生等の從者八人。	七月小野妹子を隋に遣はし、高向玄理南淵安等遊學す。太子法隆寺を建つ。	四月丈六の金銅佛を元興寺の金堂に置。	七月小野妹子を隋に遣はし、高向玄理南淵安等遊學す。太子法隆寺を建つ。	四月門闍六佛像を造る。爲教作鳥を造佛工とす。高麗王金を貢す。○閏七月諸王諸臣に禮を答せしむ。	正月始て曆日を用ふ。○四月遷改む。○十七條を撰ぶ。○九月朝禮を改む。	二月末目皇子武甕槌に薨す。○十月小墾田官に遷る。○十二月始て冠位十二階を定む。	二月末目皇子に新羅を伐たしむ。○十月百濟僧來りて。曆本文地理等の書を獻ず。	二月皇太子斑鳩宮を營む。○十一月新羅任期を満す。
新羅	王 平 眞										
	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	
高麗	王 陽 嬰										
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	
百濟	王 武										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	帝 煬					帝 文					
(隋)文帝、煬帝	6	5	4	3	2	業大	4	3	2	壽仁	
	琉球を攻め王を殺す。○十二月牛弘卒す。江都河を穿つ。	民間の兵器を禁ず。○四月西域諸國來朝す。○啓民可汗死す。	正月永濟渠を開く。○二月西突厥入貢す。○裴矩録動を破る。	五月北巡吐谷渾高昌入貢す。○七月長城を築く。○十月裴矩に西域を經略せしむ。	四月新羅を領つ。官制更定。○五月初て進士科を置。○天下の勲績を徴す。	三月通濟渠を開く。○五月西苑を築く。○契丹入寇之を平ぐ。	七月太子瑋帝を弑す。○八月漢王劉洸を起す。○裴矩を平ぐ。○十一月洛陽を東京とす。	九月常平官を置。○文中子の獻策。○啓民可汗歸國す。	三月突厥入寇。○文中子の九月開播卒す。	五月突厥九萬人降る。○六月遣使風俗を省す。國子を太學と改む。	
六一〇	610	609	608	607	606	605	604	603	602	601	
	東ローマ帝ヘラクレス(六四二)○ハメル始てイスラム教を弘む。				ペルシア人小アサを攻めシカケンに至る(六〇〇)。	ハメル沈思願起に就る(六一〇)。	イギリスのケト國王聖パロキを遣つ。	東ローマ帝フィカス(六〇)。			

一二六〇、崇峻、推古	帝女 古 推										峻 崇	
	1260	1259	1258	1257	1256	1255	1254	1253	1252	1251		
	8 申庚	7 未己	6 午戊	5 巳丁	4 辰丙	3 卯乙	2 寅甲	1 丑癸	5 子壬	4 亥辛		
	(政攝) 子 皇 戸 鹿											
	二月新羅任期相續ふ。命じて新羅を伐つ。罪に伏す。又反く。	九月百濟路驛驢手白雉等を獻ず。	四月吉士斐金新羅より歸りて。鶴を獻ず。	四月百濟の王子阿佐來朝し。物を上る。	十一月法興寺成る。	五月高麗の僧惠慈歸化す。皇太子之を師とす。	二月皇太子及大臣に勅して。佛寺を建て。佛敎を興隆す。	四月鹿戸皇子を皇太子とし。攝政せしむ。○是年四天王寺を建つ。	十一月三日馬子天皇を弑す。天皇御宮に即位。○二月八日推古天皇御宮に即位。	四月敏達天皇を弑る。○八月任那國權を賜せしむ。法興元年。	四月敏達天皇を弑る。○八月任那國權を賜せしむ。法興元年。	四月敏達天皇を弑る。○八月任那國權を賜せしむ。法興元年。
新羅	王 平 眞										新羅	
	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13		
高麗	王 陽 嬰										高麗	
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2		
百濟	王 德 威										百濟	
	王武	王法	王惠									
	1	1	1	44	43	42	41	40	39	38		
	帝 文										(隋)文帝	
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11		
	二月突厥を伐つ。○八月高麗を討す。○十月漢成公主を突厥啓民可汗に嫁はす。	十月太子眞を廢す。史萬歲を殺す。○十二月佛像毀損を禁ず。(隋書云、佛圖の使者到る)。	二月突厥を平ぐ。○四月新羅を領つ。○安義公主突厥に嫁はす。	二月高麗遠西に寇す。○十二月行宮十二所を置。	六月工商の仕進を止む。○光化公主を吐谷渾に嫁はす。	正月東巡嶽山を記る。○二月天下の兵器を收む。○三月仁壽宮成る。	四月新羅を行ふ。○六月公卿以下に職田を給す。	二月禮部を改め。○突厥可汗の請婚を許す。	十一月轉鷹虎卒す。○十二月遣使均田す。	二月王瑋を弑す。○八月月膳王瑋を弑す。		
六〇〇	600	599	598	597	596	595	594	593	592	591		
				アゴスチン、ローマ法王グレゴリオの命を奉じ始てイギリス國に布敎す。								







一三五〇、天武、持統	(帝女)統持				武天						
	1350	1349	1348	1347	1346	1345	1344	1343	1342	1341	
	4 庚寅	3 己巳	2 壬午	1 丁未	鳥成 朱丙	13 酉乙	12 申甲	11 未癸	10 午壬	9 巳辛	
正月朔即位〇二月新羅國化人を武蔵に置く〇十月始て元嘉新羅風俗を行ふ。	二月草壁皇子薨す〇六月御醫官司を置きて令二十〇〇十二月朔六を慶賀す。	六月天下今年新羅の半を免す〇八月耽羅朝貢す〇十二月蝦夷男女二百十三人を免し位に授く。	九月新羅王子等國政を請ひ且物を獻す〇十二月天智天皇の御忌齋を崇福寺に設く。	六月草壁皇子薨す〇七月廿日建元〇九月九日天皇崩す壽六十五〇十月大津皇子に死を賜ふ。	正月即位六十階を定む〇三月諸國每家佛舎を作り佛像及經を置き禮拜せしむ〇九月諸道の政治を巡察せしむ〇十一月大角等私謀を禁ず。	四月高向等を新羅に遣る〇五月引田難波等を就羅に遣る〇十月諸姓を八等とす、縣犬養手等。	二月大津皇子に朝政を賜かしむ〇四月銅錢を用ひ銀錢使用を禁ず〇十一月諸國に詔し陣法を習はしむ〇十二月諸國の禮法を定む。	九月男女給養せしむ〇八月儀禮官の制を定む〇九月諸國御禮を廢し立禮を用ふ。	三月城部石碯等に新字四十四卷を撰せしむ〇四月男女給養せしむ〇八月儀禮官の制を定む〇四月九月諸國御禮を廢し立禮を用ふ。	二月草壁皇子を皇太子とす〇三月多羅島其地を賜ふ〇四月癸亥九十二條を立つ〇八月多羅島其地を賜ふ。	
新羅	王 文 神										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	宗 中					宗 高					
(唐)高宗、中宗	7	6	5	4	3	2	聖嗣	道弘	淳永	耀開	
	太后天皇 太后始と謂家を遷す〇九月武氏國號を賜ふと改め帝を稱す〇十月西突厥内地に入居す。	太后永昌 太后自ら聖と名け詔を制と改む〇唐宗室の屬籍を除く。	六月太后大に唐宗室を殺す。	七月突厥入寇す〇太后御史監軍を罷む。	七月突厥入寇す〇太后御史監軍を罷む。	正月太后稱問す〇三月太后崩す。	(太后垂拱)三月太后帝を房州に遷し又垂拱を廢す〇七月太后崩す。	五月突厥入寇す〇十二月帝殂す。	四月裴行儉突厥を討す〇王方翼突厥を平す〇薛仁貴骨都斤の入寇を破る。	九月裴行儉突厥を討す。	九月裴行儉突厥を討す。
六九〇	690	689	688	687	686	685	684	683	682	681	
				フランク王國の宮宰ビシン王國の全權を握る。		東ローマ帝ユスティニアヌス一世(六九〇)。					

一三四〇、天智、弘文、天武	武天				文弘				智天		
	1340	1339	1338	1337	1336	1335	1334	1333		1332	1331
	8 庚寅	7 己巳	6 庚戌	5 丁未	4 子丙	3 亥乙	2 戌甲	1 酉癸		1 申壬	10 未辛
五月高麗入貢す始て金光明經を官中及諸寺に説かしむ〇十一月新羅入貢す顯慶寺を建つ。	二月高麗入貢〇八月薛氏の女を貢せしむ〇十月高麗の服色を削す〇十一月新羅山大江山の二國を廢す。	十月文武官の考績進階の制を定む。	二月多羅島人を免す〇八月耽羅王子入貢す。	八月放生を禁ず〇十一月新羅朝貢、唐僧人之死を従ひ來る、高麗朝貢して入貢す。	正月始て白鳥雲を開す〇三月高麗王兵敗官後となす〇四月高麗大將を食するを禁ず〇十月高麗王以下初位以上各兵を削へしむ。	三月對馬より白銀出づ〇八月石上神宮の神寶を還す。	二月廿七日即位、飛鳥御世、原宮に遷す、皇極阿閉皇女を皇后とす〇三月一切職を再置すに爲す〇五月八村聖廟を廢す。	六月大隅人皇子を尊す(壬申の亂)〇七月廿三日天皇崩す壽二十五(白鳥九年)。	六月大隅人皇子を尊す(壬申の亂)〇七月廿三日天皇崩す壽二十五(白鳥九年)。	正月大友皇子を始て太政大臣とす、皇位降座を請ふ〇天下に大友皇子とす〇十月大友皇子を皇太子とす〇十二月三日天皇崩す壽四十六。	
新羅	王 武 文										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	宗 高					宗 中					
(唐)高宗	隆永	露調	3	2	鳳儀	2	元上	4	3	2	
	三月裴行儉突厥を討す〇七月吐蕃寇す〇八月太子賢を廢す。	二月吐蕃普賢死す〇六月裴行儉を遣し波斯王を立つ。	正月百官四喪天后に朝す〇九月手教文吐蕃と戦ひ敗績す。	二月高麗を朝鮮王とし扶餘薩を帝方王とす〇十二月吐蕃を伐つ。	閏三月吐蕃入貢す〇九月狄仁傑を侍御史とす〇後漢書を注成る。	二月高麗を朝鮮王とし扶餘薩を帝方王とす〇十二月吐蕃を伐つ。	二月高麗を朝鮮王とし扶餘薩を帝方王とす〇十二月吐蕃を伐つ。	正月高麗を朝鮮王とし扶餘薩を帝方王とす〇十二月吐蕃を伐つ。	二月高麗を朝鮮王とし扶餘薩を帝方王とす〇十二月吐蕃を伐つ。	二月高麗を朝鮮王とし扶餘薩を帝方王とす〇十二月吐蕃を伐つ。	
六八〇	680	679	678	677	676	675	674	673	672	671	
	コンスタンチノポリの宗教會議(第六次)のす、ス、教徒集(六八二)。	ブルガリア王國創設。	東ローマ、マセドニアと和す。					サセーン人コズグシフを捕む(六七七)ローマ人オシ火を以て焚撃す。			

一三七〇、文武、元明	(帝女) 明元		武 文								
	1370	1369	1368	1367	1366	1365	1364	1363	1362	1361	
	3 庚辰	2 己巳	銅和 申戊	4 未丁	3 午丙	2 巳乙	慶雲 甲辰	3 卯癸	2 寅壬	寶大 辛酉	
	二月守山口を置き伐木を禁ず。三月平城に遷都す。○九月銀錢通用を禁ず。	正月銀錢の私鑄を禁ず。○三月銀錢を造らしむ。○五月新羅朝貢す。○八月銀錢を造らしむ。○十月新羅朝貢す。○十月新羅朝貢す。○十月新羅朝貢す。	正月武藏朝貢す。○五月銀錢の和銅開採を禁ず。○八月朝貢す。○八月朝貢す。○八月朝貢す。	二月群臣に遷都を議せしむ。○六月十五日天皇崩す。○七月二十五日天皇即位す。○八月朝貢す。○八月朝貢す。○八月朝貢す。	二月群臣の食封を定む。○八月美努淨麻呂を新羅に遣す。○九月田相法を定む。	五月恩望親王を薨す。○九月攝政親王知太政官事となす。○十月新羅朝貢す。	正月百官職伏の禮を停む。○四月諸國の印を賜る。○五月十日改元。○七月粟田真人唐より還る。	正月使を諸道に遣し政績を察し冤枉を理せしむ。恩望親王を知太政官事となす。	四月南島に人を遣す。○七月百法を制す。○十月藥師寺成る。○十二月對馬に金鑄を治せしむ。	八月朔持統天皇即位して太上天皇と稱す。○八月朔持統天皇即位して太上天皇と稱す。○八月朔持統天皇即位して太上天皇と稱す。	二月始て朝貢す。○三月對馬金を貢す。○四月廿一日改元。○八月大嘗會令成る。○此朝創工天國あり。
新羅	王 德 聖										
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	
	宗 睿										
(唐) 中宗、睿宗	雲景	3	2	龍景	2	龍神	21	20	19	18	
	六月皇后韋氏中宗を弑し温王重茂を立て、平王稱基之を廢して帝を立つ。	五月節愷進を流す。	四月修文館學士を置く。○七月始て封爵勅勅にて除官す。	七月太子武三思を誅して敗死す。	二月十道巡察使を置く。○三月大に員外官を置く。○七月張柬之等武三思に殺さる。○十二月突厥寇す。	十一月武后崩す。	正月張柬之等兵を率ぎ張昌宗等伏誅し帝復位す。○二月國號を復す。○十一月武后崩す。	九月魏元忠張柬之を殺す。○吐蕃贊普器弩悉弄死す。	四月復僧尼に課し大像を作る。○十月張柬之相となる。○十二月張昌宗を誅す。○又敗す。	周武王を殺す。○十月吐蕃を破る。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。
七一〇	710	709	708	707	706	705	704	703	702	701	

一三六〇、持統、文武	武 文		統 持								
	1360	1359	1358	1357	1356	1355	1354	1353	1352	1351	
	4 子庚	3 亥己	2 戌戊	1 酉丁	10 申丙	9 未乙	8 午甲	7 巳癸	6 辰壬	5 卯辛	
	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	五月段小角を伊豆に流す。○七月多爾夜久妻美度感の人來貢す。○度感始て通す。	四月南島に人を遣す。○七月百法を制す。○十月藥師寺成る。○十二月對馬に金鑄を治せしむ。	八月朔持統天皇即位して太上天皇と稱す。○八月朔持統天皇即位して太上天皇と稱す。○八月朔持統天皇即位して太上天皇と稱す。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。	三月僧道照寂す。火葬を以て葬る。○火葬の始。牧令を定む。○十月製衣冠司を置く。○藤原不比等律令を頒ぶ。
新羅	王 昭 孝										
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	11	
	宗 中										
(唐) 中宗	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	○太后(長安) 嚴安恒東宮に即位を上疏す。	
七〇〇	700	699	698	697	696	695	694	693	692	691	



1390	武 聖					正 元					
	2 庚午	5 癸酉	4 壬申	8 丙寅	2 乙丑	7 癸亥	6 壬戌	5 辛酉	4 庚申	3 己未	
二月、元正、聖武	四月、興隆寺建立、皇后宮に遷居、院を置く。八月、引田虫麻呂より遷す。九月、秋生、蘇我入道を令す。此頃、蘇我入道、大田原行はれず。	二月、左大臣長屋王に死を賜ふ。八月、五日、元、藤原夫人光明子を皇后に立つ。〇是年、大安寺を平城に建つ。	二月、使を遣し、圓司の政績を監察す。〇三月、大和長谷寺を造る。二戰、老五年。〇十二月、御使入京す。	二月、使を遣し、圓司の政績を監察す。〇三月、大和長谷寺を造る。二戰、老五年。〇十二月、御使入京す。	六月、新羅朝貢す。〇是年、行基山崎の橋を造る。新羅疫病流行す。	九月、三千人を出家せしむ。〇十一月、龜に唐より僧子を將來せしむ。〇十一月、龜に唐より僧子を將來せしむ。〇十一月、龜に唐より僧子を將來せしむ。	二月、四日、即位、元。〇四月、藤原字合に蝦夷の反を征せしむ。〇十一月、五位以上及當者に五等丹塗を許す。〇是年、多賀城を置く。	四月、田原開闢を勧む。三世一身法。〇七月、太安麻呂卒す。〇八月、新羅朝貢す。	二月、四日、即位、元。〇四月、藤原字合に蝦夷の反を征せしむ。〇十一月、五位以上及當者に五等丹塗を許す。〇是年、多賀城を置く。	四月、田原開闢を勧む。三世一身法。〇七月、太安麻呂卒す。〇八月、新羅朝貢す。	四月、田原開闢を勧む。三世一身法。〇七月、太安麻呂卒す。〇八月、新羅朝貢す。
新 羅											
29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	
海 勃											
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
宗 玄											
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
六月、美奈丹を討つ。〇十月、吐蕃入貢す。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	八月、帝の生日を千秋節とす。〇八月、大新羅を行ふ。吐蕃を破る。〇十二月、長征兵の分遣、開闢法を立つ。	
(唐) 玄宗											
730	729	728	727	726	725	724	723	722	721	720	
法王ノボオ東ローマ帝ノオを破門す。		ランズルを王ノボオノ市を取る。〇法王ノボオを二世(七三〇)をランズの宮宰カローマルに求む。									
七三〇											

(帝女)正 元					明 元				
1380	1379	1378	1377	1376	1375	1374	1373	1372	1371
4 庚申	3 未巳	2 午辰	老 巳丁	2 辰丙	龜 卯乙	7 寅甲	6 丑癸	5 子壬	4 亥辛
正月、元正、聖武	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。
新 羅									
19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
海 勃									
2	仁 武 王	6	5	4	3	2	崇 高 許 王		
宗 玄									
8	7	6	5	4	3	2	元 開	極 太	2
正月、元正、聖武	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。	二月、始て右遷せしむ。〇七月、始て按察使を置く。〇十二月、始て婦女の服制を定む。
(唐) 睿宗、玄宗									
720	719	718	717	716	715	714	713	712	711
七二〇									



一四三〇、淳仁、稱徳、光仁	仁 淳										
	1430	1429	1428	1427	1426	1425	1424	1423	1422	1421	
	3 己巳	2 申戊	2 未丁	2 午丙	2 辰甲	8 卯乙	7 寅甲	6 丑壬	5 子辛		
	四月百高塔を造る。八月四日稱徳天皇崩す。十月十三日推尊を脱し、九月推尊を召還す。十月朔即位。改元。	九月和氣清原を字に遣す。道鏡清原を大隅に流す。	二月貞觀孝子を賞す。恰土城成る。七月歎して孔子に文宣王の號を用ふ。十一月春日神殿成る。	四月東院玉宮成り瑠璃瓦を葺き漢儀を置く。八月十六日改元。十月伊治城を築く。	三月藤原眞純薨す。六月百濟王欲羅薨す。十月道鏡法王となる。	正月七日改元。二月授刀衛を近衛府とす。九月神功開會録編成。十月廿三日淳仁親帝崩す。十一月右大臣藤原成務薨す。十二月御前となる。十一月右大臣藤原成務薨す。十月道鏡法王となる。	九月仲勝薨す。道鏡を大臣御師とす。官名復舊。十月九月九日天皇を廢す。上皇重祚。十二月舊曆の海中に三島形成す。	五月成壇を招き等々に權く。六月孝徳上皇大事業決を詔す。十一月新羅征討の爲め調練す。正月朔滿朝賀す。五月藤原家子。八月藤原家子。八月朔行幸。九月九月朔行幸。十月九月朔行幸。十一月九月朔行幸。十二月九月朔行幸。	十月近江保良の行幸、道鏡使遣御使任命。○是年秋田城築る。		
新羅	王 稱 惠					王 德 景					
	6	5	4	3	2	1	23	22	21	20	
海渤	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	
(唐)肅宗、代宗	宗 代										
	5	4	3	2	曆大	泰永	2	德廣	應寶	2	
	三月魚朝恩謀に伏す。杜子美卒す。	五月黃面懷恩の女を回詔に殺せしむ。十月杜鴻漸卒す。○十二月裴冕卒す。	十二月郭子儀入朝す。○九月吐蕃入寇す。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。	正月帝僧尼千人を度す。○四月李泌を徵す。○八月吐蕃入寇す。○十二月馬璘を逐原節度使とす。
770	769	768	767	766	765	764	763	762	761		
七七〇					東ローマ帝レオ四世(七六〇)。				パグイと市建設、後東ラテンの首府となる。		

一四二〇、孝謙、淳仁	仁 淳									
	1420	1419	1418	1417	1416	1415	1414	1413	1412	1411
	4 子庚	3 丑辛	2 寅戌	2 卯酉	8 辰申	7 未乙	6 午甲	5 巳癸	4 辰壬	3 卯辛
	正月朔滿朝賀す。五月藤原家子。八月藤原家子。八月朔行幸。九月九月朔行幸。十月九月朔行幸。十一月九月朔行幸。十二月九月朔行幸。	八月朔太子即位。官名改定。○九月小野田守。○十月國司年限を六年とす。○十一月藤原家子。○十二月藤原家子。○正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	五月二日道鏡王を皇太子と爲す。三日太上皇を尊稱す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。
新羅	王 德 景									
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
海渤	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
(唐)玄宗	宗 肅									
	元上	2	元乾	2	德至	14	13	12	11	10
	七月李輔國太上皇を遷す。○十一月。○十二月。○正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	六月史思明反す。○七月大鏡を鑄る。○八月史思明反す。○九月史思明反す。○十月史思明反す。○十一月史思明反す。○十二月史思明反す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。	正月朔滿朝賀す。○二月朔滿朝賀す。○三月朔滿朝賀す。○四月朔滿朝賀す。○五月朔滿朝賀す。○六月朔滿朝賀す。○七月朔滿朝賀す。○八月朔滿朝賀す。○九月朔滿朝賀す。○十月朔滿朝賀す。○十一月朔滿朝賀す。○十二月朔滿朝賀す。
760	759	758	757	756	755	754	753	752	751	
七六〇					ローマ法王國の起源、フランクの王ドビエンとブルグンディ王國を侵襲し、其領土の一部をローマ法王に與ふ。				ラングエドク人の、その代官政廳を設け、ナローマン法王スワフ三世(七五〇)の號を稱してラングエドクと稱す。	ドビエン、イタリヤに進入す。





一四九〇、嵯峨、淳和	和 淳					嵯 嵯					
	1490	1489	1488	1487	1486	1485	1484	1483	1482	1481	
	7 庚戌	6 己酉	5 戊申	4 丁未	3 丙午	2 乙巳	長辰甲	14 卯癸	13 壬寅	12 辛丑	
	四月萬多親王薨す。七月良岑安世薨す。十月新羅格式成る。	五月諸國をして水車を作らしむ。	正月渤海朝貢す。閏三月新羅王を討殺せる。大正親王を流す。是年延暦寺戒壇院成る。	二月正子内親王を皇后とす。五月良岑安世等經國を擧ぐ。	五月朔恒世親王薨す。七月左大臣冬嗣薨す。九月上總管陸下野の三國守を改めて太守とし親王任國とす。	二月渤海朝貢す。四月藤原冬嗣左大臣となる。八月遣使を遣ふ。十一月二十八日嵯峨天皇の壽四十を賀す。是年安曇寺再興。	六月始て僧徒天台山主となる。七月七日平城上皇崩す。壽五十一。十月多摩島を大隅に合す。	正月東寺を空海に賜ふ。三月加賀國を置く。四月十六日讓位。廿七日淳和天皇即位。此月文屋藤原薨す。	七月渤海使文矩等打越す。六月最澄寂す。七月新羅人歸化す。	正月朔法例十條を定め。十一月朔を渤海朝貢使に賜ふ。是年藤原冬嗣勸學院を造る。	
新羅	王 德 興					王 德 憲					
	5	4	3	2	1	17	16	15	14	13	
海渤	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
(唐) 穆宗、敬宗、文宗	宗 文			和 太		宗 敬		宗 穆		慶 長	
	4	3	2	2	2	4	3	2	2	慶長	
	正月李宗閔半僧屠を相とし李德裕の黨を排す(李半の事始る)。	正月魏徳の亂軍を平ぐ。八月李宗閔復相となる。九月宦官の抄羅を服するを禁ず。十一月南韶入寇す。	三月魏徳軍人李嗣賞宦官の專横を論ず。十二月韋處厚卒す。	六月王、魏徳器機を獻じて同平章事となる。	五月幽州軍亂る。十一月李逢吉罷る。十二月宦官帝を弑す。	二月李德裕丹陽六賊を獻ず。七月魏徳船を造る。	正月帝崩す。六月裴度相となる。十二月回鹘嶺嶺可汗死す。	二月李逢吉相となる。九月轉應更部侍郎となる。	六月李逢吉相となる。十二月宣明帝を行ふ。	四月李宗閔を貶す。用李嗣賞の黨。五月太和長公主を回鹘に嫁す。十月李直臣伏誅す。	
八三〇	830	829	828	827	826	825	824	823	822	821	
				ウモクス王、ユグバト七王國を統一してイラス王國の基を開く。○オサマを人、東ロイヤルをアリヤを殺す(八七〇)。							

一四八〇、嵯峨	嵯 嵯										新羅
	1480	1479	1478	1477	1476	1475	1474	1473	1472	1471	
	11 庚子	10 己酉	9 戊戌	8 丁酉	7 丙申	6 乙未	5 甲午	4 癸巳	3 壬辰	2 辛卯	
	四月冬嗣弘仁格式内程式を撰す。○弘仁の末之に菅原公文章院を建つ。後大江氏と共に之を嘗す。	二月藤原内人の賞當を給す。○是年延暦戒壇を建てんことを請ふ。藤原冬嗣等勅を受け日本後記を撰す。	三月朔會經常服周等唐儀に準じしむ。○十一月當野神賀錢を儲る。渤海朝貢す。○十二月藤原國入薨す。	二月渤海使文矩等打越す。○十月十月朔新羅人歸化す。○九月九月九日射獵失す。○二月四月共以新羅人歸化す。○十月嘗燈新治。化す。○是年空海高野山を開く。	七月嵯峨司を廢す。○十月新羅人百八十八歸化す。○是年空海高野山を開く。	六月諸國に茶を頒じしむ。萬多親王姓氏録を上る。○七月嵯峨皇子を皇后とす。(種林皇后)國司年限四年とす。	三月新羅使肥前に来る。○四月文屋藤原征夷將軍とみる。○九月對馬に新羅歸一人を置かしむ。○是年冬嗣南園堂を建つ。	三月大安寺安養寂す。○九月渤海朝貢す。○十月新羅人歸化す。	六月諸國存囚長を置く。○十月右大臣藤原内膳薨す。	三月始て諸國に存囚計帳を進めしむ。○五月農民の食魚飲酒を禁ず。是月山上田村屠殺す。○十一月新羅府を左右衛門府と改む。	三月始て諸國に存囚計帳を進めしむ。○五月農民の食魚飲酒を禁ず。是月山上田村屠殺す。○十一月新羅府を左右衛門府と改む。
新羅	王 德 憲										新羅
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
海渤	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
(唐) 憲宗	宗 憲										(唐) 憲宗
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	
	正月帝、晏に中和殿に崩す。○十月成徳節度使王承宗卒す。	正月帝、晏に中和殿に崩す。○十月李節道を斬る。○裴度やむ。○二月李節道を斬る。○裴度やむ。	正月李承宗を討つ。○二月李逢吉を相とす。○十二月王涯を相とす。	正月王承宗を討つ。○二月李逢吉を相とす。○十二月王涯を相とす。	正月長元撰反す。○三月柳宗元を柳州刺史とす。○六月監獄元衡を殺す。裴度を相とす。	正月長元撰反す。○三月柳宗元を柳州刺史とす。○六月監獄元衡を殺す。裴度を相とす。	正月李逢吉薨す。○閏七月彰義節度使吳少陽卒す。○十月李吉甫卒す。	正月李逢吉薨す。○閏七月彰義節度使吳少陽卒す。○十月李吉甫卒す。	七月遂王を太子とす。○八月魏博節度使田季安卒す。	受降城を天徳軍に從す。○九月吐蕃烏龍橋を作る。○十月回鹘吐蕃を擊つ。	正月李吉甫を相とす。○六月韓祐を均す。○十二月李逢吉を相とす。
八二〇	820	819	818	817	816	815	814	813	812	811	
	東ローマ帝イカエス二世(八二〇)をアリア朝(八六七)○東ローマの基を開く。○太宰を人、東ロイヤルをアリヤを殺す(八七〇)。						カロロ大帝歿す、其子カスス一世繼ぐ(八四〇)。	東ローマ帝イカエス二世(八二〇)をアリア朝(八六七)○東ローマの基を開く。○太宰を人、東ロイヤルをアリヤを殺す(八七〇)。		東ローマ帝イカエス二世(八二〇)をアリア朝(八六七)○東ローマの基を開く。○太宰を人、東ロイヤルをアリヤを殺す(八七〇)。	

一五二〇、仁明	明 仁										
	1510	1509	1508	1507	1506	1505	1504	1503	1502	1501	
	3 午庚	2 巳己	14 卯丁	13 寅丙	12 丑乙	11 子甲	10 亥癸	9 戌壬	8 酉辛	7 申庚	
	三月廿一日仁明天皇崩御。四月十一日仁明天皇即位。七月七日天武天皇即位。十一月惟仁親王立太子。○七年學館院設立。	四月諸國設置を改めし。○五月渤海朝貢。○是年嘉祥寺建立。	正月藤原良房右大臣となる。○三月長恩院を相模に設く。○六月十三日元元。○九月長年大寶鏡を鑄る。	三月畿内に勅して所在の皇胤を録す。	二月尾張連清和と長風連藤原の舞を奏す。○十月新羅舟渡民を送る。	七月源氏主居宅一區を捨て、道場とす。○七月源氏左大臣藤原氏公孫とす。	七月前左大臣藤原純成薨す。○十二月文室宮田原に伊豆を流す。	八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。	八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。	八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。	八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。○八月藤原氏を討つ。
新羅	王 聖 文										
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
海渤	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
(唐)武宗、宣宗	宗 宣					宗 武					
	4	3	2	中大	6	5	4	3	2	昌會	
	吐蕃河西を復す。○十月令狐相とす。○十月令狐相とす。○十月令狐相とす。	四月張仲武卒す。○七月河湟を復す。○李德裕卒す。	正月勅諭。○二月令狐相とす。○五月太皇太后崩す。	四月魏徵を復す。○十二月李德裕を復す。	三月帝崩す。○四月魏徵等伏誅す。○五月八寺を京に置き僧尼を度す。	八月佛寺四萬餘を毀ち僧尼廿六萬餘を還俗せしむ。○十月令狐相とす。	八月佛寺四萬餘を毀ち僧尼廿六萬餘を還俗せしむ。○十月令狐相とす。	八月佛寺四萬餘を毀ち僧尼廿六萬餘を還俗せしむ。○十月令狐相とす。	八月佛寺四萬餘を毀ち僧尼廿六萬餘を還俗せしむ。○十月令狐相とす。	八月佛寺四萬餘を毀ち僧尼廿六萬餘を還俗せしむ。○十月令狐相とす。	八月佛寺四萬餘を毀ち僧尼廿六萬餘を還俗せしむ。○十月令狐相とす。
八五〇	850	849	848	847	846	845	844	843	842	841	
	アラビヤに教を弘くす。	アラビヤ大王生る。									

一五〇〇、淳和、仁明	明 仁					和 淳					
	1500	1499	1498	1497	1496	1495	1494	1493	1492	1491	
	7 申庚	6 未己	5 午戊	4 巳丁	3 辰丙	2 卯乙	和承 甲寅	10 丑癸	9 子壬	8 亥辛	
	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。	二月流人小野等を召す。○四月始て清涼殿に遷す。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。○五月八月八日皇崩御。
新羅	王 德 興										
	2	1	1	2	1	10	9	8	7	6	
海渤	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
(唐)文宗	宗 文										
	5	4	3	2	成開	9	8	7	6	5	
	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	正月帝崩す。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。○九月李德裕相とす。	
八四〇	840	839	738	837	836	835	834	833	832	831	
	アラビヤに教を弘くす。	アラビヤ大王生る。									

1530	和 清									
	1529	1528	1527	1526	1525	1524	1523	1522	1521	
12 寅庚	11 丑己	10 子戊	9 亥丁	8 戌丙	7 酉乙	6 申甲	5 未癸	4 午壬	3 巳辛	
房 良										
正月朔朔日申使來る○三月茶良大崩御 理成る○六月宣明廟を用よ以後八百 二十三年改曆なし。										
五月山陽南海の海賊追捕。										
正月大納言攝定路す。										
正月朔天皇元服す、此月仁寂す○二 月僧綱の位階を改む○七月富士山禪 寺を奪ひ六位已下公卿五分二を取ること とす。										
三月七道貫成建期の國司五位已上位 を奪ひ六位已下公卿五分二を取ること とす。										
三月朔天門燒亡○七月嚴征に傳教大 師と釋尊○九月唐の商張官等太宰府に 至る伴善男伊豆に流さる。										
三月五家保長に萬事を督せしむ五畿七 道に海賊搜捕を令す○四月始て東西京 に常奉舎を置く○十月右大臣藤原良相 薨す○十二月上總に檢非違使を置く。										
閏十二月新に内外交臂式を頒つ、左大 臣源信實す。										
二月貞明親王皇太子となる、豊後鶴見 寺噴火○四月貞觀格八月後日本後紀成 る○十月太宰府に德政を施さしむ。										
正月貞觀永寶錢を鑄る○十一月太宰少 貳藤原元利唐新羅に通じ露はる。										
新羅										
王 文 景										
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
海勃										
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
宗 懿										
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
(唐)懿宗										
正月白居易罷職○八月南詔入寇す。										
二月南詔復安南に寇す○四月戒壇 を置き僧尼を度す。										
正月南詔交趾を陥る○八月吳越 を以て館驛使となす。										
四月南詔入寇し官軍敗没す○十一 月路絶を相とす。										
杜宣猷を宣慰使とす。										
十月高州大に南詔を破り交趾を復 す○吐蕃所破光陰恐難を斬る是 より吐蕃衰ふ。										
七月懷州の民其刺史を逐ふ。										
七月桂州戍卒亂をなす○十月南 州陷る○十一月唐承制討南詔の兵を 發して反徒を討つ。										
四月南詔自ら天冊將軍と稱す○十 二月南詔入寇す。										
二月南詔進んで成都を攻む○八月魏 博其節度使を殺す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 宣										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)宣宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 安 憲										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 宣										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)宣宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 安 憲										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										
五月吐蕃論恐羅入寇す○十月魏博 相となる。										
二月魏博山僻安撫す○八月裴休相と なる○二月復私に僧尼を度する を禁す。										
四月杜存法を定む○十二月鄭光右 羽林統軍となる。										
九月高少逸を陝西觀察使とす○帝 甘肅の變を驚かしむ。										
閏四月州縣に落料簿を作らしむ○ 七月浙東叛亂る。										
五月章漢京兆尹となる○六月裴休 罷らる○十一月回鹘使節を懷柔 可汗とす。										
七月唐昭相となる○十月道士軒輊 集を迎ふ。										
正月王式を安南都護とす○五月劉 璋卒す○七月宣州叛亂る。										
八月帝崩す、鄭王溥即位す○十二 月南詔の魯訥自ら皇帝と稱し國號 を大體とす。										
正月浙東の賊寇南詔を作す○五月 州縣稅外率を禁す○六月交州を斬 る○十二月南詔交趾を攻陥す。										
新羅										
王 聖 文										
4	3	2	1	18	17	16	15	14	13	
海勃										
2	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
宗 懿										
13	12	11	10	9	8	7	6	5		
(唐)懿宗										



一五五〇、成光、光孝、宇多(基經)	多字		孝光			成陽				
	1550	1549	1548	1547	1546	1545	1544	1543	1542	1541
	2 戊寅	平寛 己巳	4 申戌	3 未丁	2 午丙	和仁 己乙	8 辰甲	7 卯癸	6 寅壬	5 丑辛
經										
五月山陰南出城等御所を造りしむ。○是年在野行平始て醫學院を置く。										
六月敷して邊防を嚴にす。										
八月廿六日天皇崩御。壽五十八。○十一月十七日宇多天皇即位。基經、白河の院に遷す。右大臣源朝臣を攝政に任ず。右大臣源朝臣を攝政に任ず。右大臣源朝臣を攝政に任ず。										
四月廿七日改元。○十一月始て賀茂臨時祭を修む。○是年平姓を皇親王に賜ふ。										
始て正月七種の所を獻げ、僧正源朝臣を辭す。○五月攝政相卒す。○十二月基經、白河を辭す。										
主女聖眞										
王 康 憲										
4 3 2 1 1 11 10 9 8 7										
20 19 18 17 16 15 14 13 12 11										
宗 昭										
宗 倍										
順大 紀龍 徳文 3 2 啓光 4 3 2 和中										
正月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○四月、高麗の王が即位す。○六月、高麗の王が即位す。○八月、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。										
二月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○四月、高麗の王が即位す。○六月、高麗の王が即位す。○八月、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。										
三月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○五月、高麗の王が即位す。○七月、高麗の王が即位す。○九月、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。										
四月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○六月、高麗の王が即位す。○八月、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
五月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○七月、高麗の王が即位す。○九月、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
六月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○八月、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
七月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○九月、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
八月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
九月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
十月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
十一月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
十二月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
一、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
二、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
三、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
四、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
五、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
六、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
七、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
八、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
九、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十一、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十二、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十三、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十四、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十五、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十六、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十七、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十八、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十九、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
二十、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
八九〇										

一五四〇、清和、陽成(長房、基經)	成陽		和清							
	1540	1539	1538	1537	1536	1535	1534	1533	1532	1531
	4 子庚	3 丑己	2 寅戊	慶元 丁酉	18 申丙	17 未乙	16 午甲	15 巳癸	14 辰壬	13 卯辛
經										
三月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○五月、高麗の王が即位す。○七月、高麗の王が即位す。○九月、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。										
四月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○六月、高麗の王が即位す。○八月、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
五月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○七月、高麗の王が即位す。○九月、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
六月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○八月、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
七月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○九月、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
八月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
九月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十一月、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
十月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
十一月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。○十二月、高麗の王が即位す。										
十二月、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
一、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
二、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
三、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
四、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
五、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
六、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
七、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
八、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
九、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十一、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十二、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十三、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十四、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十五、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十六、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十七、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十八、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
十九、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
二十、高麗の使節が来り、高麗の王が即位す。										
八八〇										

一五七〇、陽	陽										
	1570	1569	1568	1567	1566	1565	1564	1563	1562	1561	
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	午庚	巳己	辰庚	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
	三月二條院太后崩す。八月僧道河島御覽。九月法皇攝政。二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	正月天下常平倉の穀價を定む。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	正月陽。二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	十月大井河行幸。十一月陽。十二月陽。	七月大納言藤原定國死す。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	正月天皇仁和寺に幸す。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。
	王 恭 孝										
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31	
	帝 哀 宗 昭										
	7	6	5	4	3	2	1	31	復天		
祖 太 (梁後)											
4	3	2	平開								
正月陽。二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。											
4	3	2	丹契								
910	909	908	907								
九一〇											

一五六〇、字多、陽	多 字										
	1560	1559	1558	1557	1556	1555	1554	1553	1552	1551	
	3	2	1	9	8	7	6	5	4	3	
	申庚	未己	辰庚	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	
	四月太皇太后崩す。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。	二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。
	王 恭 孝 主 女 聖 眞										
	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
	宗 昭										
	3	2	1	4	3	2	1	2	1	2	
唐 昭宗											
正月陽。二月陽。三月陽。四月陽。五月陽。六月陽。七月陽。八月陽。九月陽。十月陽。十一月陽。十二月陽。											
900	899	898	897	896	895	894	893	892	891		
九〇〇											

一五九〇、醍醐	醍醐										
	1590	1589	1588	1587	1586	1585	1584	1583	1582	1581	
	8	7	6	5	4	3	2	長延	22	21	
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
	九月空海に弘法大師と號す。○十一月、醍醐寺塔焼失。	十月、醍醐不壊伽藍水使を置く。○是年、新羅の臣、堂上表して物を貢す。	三月、皇太子深明薨す。○四月、官公に本官を復す。○五月、皇太子とす。○閏四月十一日改元。	正月、橘景忠平左大臣となる。○六月、貞保親王薨す。○十月、醍醐親王を皇太子とす。○十一月、醍醐に風土記を上らしむ。	六月、皇太子薨す。○十月、醍醐親王を皇太子とす。○十一月、醍醐に風土記を上らしむ。	三月、女聖親す。○五月、僧寬入唐す。○七月、大和長谷寺山崩る。	○十一月、藤原忠平等、延喜格式を上る。○十二月、藤原に智照大帥と號す。	二月、權杯を火く。○六月、醍醐殿中、相を書かしむ。○以、來の賢聖即臣の德行を賞す。	四月、貞親親王薨す。○五月、新羅、堂。又入貢を請ふ。○七月、大風雨。○四月、東丹使を遣く。○九月、廿二日、即位。○十一月、廿一日、朱雀天皇即位。藤原忠平攝政。		
	王順敬			王哀景				王明景			
	3	2	1	4	3	2	1	7	6	5	
	祖太										
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
	海勃										
宗明					宗莊(唐後)						
興長	4	3	2	成天	3	2	光同	19	18		
帝末	德龍										
2	帝末										
興長	帝末										
八月、孟知祥反す。○十一月、楚王馬殷卒す。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。	八月、楚王殷其子に政を歸せしむ。○大に年あり。		
4	3	2	天	5	4	3	2	贊天	6		
930	929	928	927	926	925	924	923	922	921		
九三〇	エドワード、全ブリタンの主權を握る。										

一五八〇、醍醐	醍醐										
	1580	1579	1578	1577	1576	1575	1574	1573	1572	1571	
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
	五月、御海朝貢す。	七月、菅原人孔雀を内裏へ獻す。○十月、空海入唐求法。○十一月、空海を歸す。	九月、深根輔仁、掌中要方を撰す。○十月、三善清行卒す。	九月、朱雀院に幸し、時宴を命ず。○十月、東大寺講堂火く。	三月、天皇朱雀院に幸し、法皇五十の野圖、藤原秀郷等を流す。○八月、下野國、藤原秀郷等を流す。	十月、天皇痘瘡を病む。	五月、京都大火。○六月、美原紅花、深淺と名する。○八月、藤原忠平、右大臣となる。	三月、貞平親王薨す。○四月、光厳親王薨す。	二月、紀長谷雄薨す。	正月、若菜を供す。○十一月、皇太子石を、深明と改む。○十二月、大學寮、管書を、深明と改む。○十二月、大學寮、管書を、深明と改む。	
	王明景					王德神					
	4	3	2	1	5	4	3	2	1	15	
	祖太										
	3	2	1								15
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
海勃											
帝末					帝末						
6	5	4	3	2	明貞	4	3	2	化乾		
五月、吳王、漢卒す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。	八月、蜀主、北遷す。○八月、蜀主、北遷す。		
5	4	3	2	神	9	8	7	6	5		
120	919	918	917	916	915	914	913	912	911		
九二〇											
東フランク王国のカロリング王、深明、マイア王位に選立せらる。○一九〇〇、西フランク王国、カロリング王の管長、ロベール、フランク王国に封ず。											
ケンブリッジ大学の創立。											
ブルガリア人、コンスタンチノブルを圍む。											
サソニア侯、ヘンリー一世、ノルマン王に選立す。○一九〇〇、サソニア王、深明、フランク王国に封ず。											

一六〇〇、朱雀、村上、(忠平)	上村				雀朱					
	1610	1609	1608	1607	1606	1605	1604	1603	1602	1601
	4	3	2	曆天	9	8	7	6	5	4
	戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
	平忠									
	三月文選、大寺北堂に行はる。七月、保元平治の乱。十月、藤原忠平、藤原頼朝を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。四月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。五月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。六月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。七月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。八月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。九月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。									
	宗光 宗定 宗惠 祖太									
	1	4	3	2	1	2	1	26	25	24
	帝 隆 帝 出 祖 高									
	3	2	祐乾	12	3	2	運開	8	7	6
	八月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。九月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。正月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。三月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。四月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。五月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。六月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。七月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。八月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。九月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。									
	4	3	2	天	10	9	8	7	6	5
	950	949	943	947	946	945	944	943	942	941
	九五〇									

雀朱										一六〇〇、朱雀、(忠平)
1600	1599	1598	1597	1596	1595	1594	1593	1592	1591	
3	2	曆天	7	6	5	4	3	2	平承	
子庚	亥己	戌庚	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛	
平忠										
三月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。四月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。五月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。六月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。七月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。八月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。九月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。										
王順敬										
8 7 6 5 4										
祖 太										
23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	
祖 高 (管後) 帝 隆 宗 明										
5	4	3	2	福天	2	4	3	2		
八月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。九月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。正月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。三月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。四月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。五月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。六月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。七月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。八月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。九月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十一月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。十二月、藤原頼朝、藤原忠平を討つ。										
4	3	2	同會	10	9	8	7	6	5	
940	939	938	937	936	935	934	933	932	931	
九四〇										